

20代の若者，学生および生徒の高齢者 に対する意識調査

島 田 雅 治

Masaharu SHIMADA
A Survey of The Young Generation's
Consciousness of Old People

I はじめに

国際連合は，昭和35年（1960）に，総人口の中に占める老人人口の割合が，4%未満の国を「青年の国」（young-country），4%以上7%未満の国を「中年の国」（mature-country），7%以上の国を「老年の国」（aged-country）と定義している。この定義にしたがえば，表2に明らかなように，わが国は大正9年（1920）に初めて国勢調査が実施されて以来，中年の国であり，昭和45年（1970）に7%をこえ，老年の国になったということになる。そして，昭和60年（1985）には10%をこえるに及んで，高齢化社会ということが強く叫ばれるようになり，さらに，表1の将来の見通しが示しているように，21世紀には超高齢化社会の到来が予測され，これに対して今後どのように対応していくかについて，しきりに論議されている昨今である。

島根県は，大正9年以来老年の県ということになり，昭和45年には11.2%と，国よりも15年も早く10%をこえ，高齢化社会に突入し，超高齢化社会へと進んでいる。

ところで，わが国の高齢化問題には，三つの大きな特徴があるといわれている。その1は，表3に示されているように，人口の高齢化の速度が諸外国に比べて異常に速く，また，その2は，表4から明らかなように，65才以上の人口比率がこれまた諸外国より高率であること，およびその3は，高齢化の地域差が極めて大きいことである。そして，日本の中でも，その代表的な県が島根県であるといっても過言ではないであろう。

こゝで，特に地域差について述べると，高齢化率全国

1位の県は最低の埼玉県と比較すると，約2倍となっている。また，県内の市郡および市町村における実態は，表5，表8から明らかなように，大きく地域差が存在している。市町村に限ってみると，知夫村36.0%，布施村

表1 わが国の高齢人口の推移（将来見通し）

年 度	総 人 口	65才以上 高齢人口	同 左 人口比率
昭和30年(1955)	90,077 人	4,786 人	5.3 %
35 (1960)	94,302	5,398	5.7
40 (1965)	99,209	6,236	6.3
45 (1970)	104,665	7,393	7.1
50 (1975)	111,940	8,865	7.9
55 (1980)	117,060	10,647	9.1
60 (1985)	120,301	12,198	10.1
65 (1990)	122,834	14,290	11.6
70 (1995)	125,383	17,082	13.6
75 (2000)	128,119	19,943	15.6
80 (2005)	130,008	22,228	17.1
85 (2010)	130,276	24,478	18.8
90 (2015)	129,332	27,311	21.1
95 (2020)	128,115	27,950	21.8
100 (2025)	127,184	27,079	21.3
105 (2030)	126,297	26,351	20.9
110 (2035)	124,945	26,198	21.0
115 (2040)	123,274	27,118	22.0
120 (2045)	121,800	26,902	22.1
125 (2050)	120,790	25,506	21.1
130 (2055)	120,172	23,856	19.9

（資料）昭和57年までは総理府統計局，昭和58年以降は人口問題研究所（56年11月中位推計）

表2 国および県の人口構造と高齢人口率の推移

年度	全 国			島 根 県		
	総 人 口	65 歳 以 上	65 歳 以 上 高齢人口率	総 人 口	65 歳 以 上	65 歳 以 上 高齢人口率
大正 9 年	55,963,053 ^人	2,941,356 ^人	5.3 %	714,712 ^人	56,637 ^人	7.9 %
14 年	59,736,822	3,021,063	5.1	722,402	56,587	7.8
昭和 5 年	64,450,005	3,063,875	4.8	739,507	53,931	7.3
10 年	69,254,148	3,224,959	4.7	747,119	54,419	7.3
15 年	73,114,308	3,403,200	4.8	740,940	55,005	7.4
20 年	71,998,104	4,118,442	5.7	860,275	61,851	7.2
25 年	83,199,637	4,113,837	4.9	912,551	64,981	7.1
30 年	89,275,529	4,747,291	5.3	929,066	70,156	7.6
35 年	93,418,501	5,349,809	5.7	888,886	74,717	8.4
40 年	98,274,961	6,180,825	6.3	821,620	79,931	9.7
45 年	104,665,171	7,330,989	7.0	773,575	86,945	11.2
50 年	111,939,643	8,865,429	7.9	768,886	95,831	12.5
55 年	117,060,396	10,647,356	9.1	784,795	107,479	13.7
60 年	121,048,923	12,468,343	10.3	794,629	121,744	15.3
63 年	122,783,000	13,785,000	11.2	791,432	133,332	16.8
平成 元年	123,250,000	14,310,000	11.6	788,915	137,586	17.4

(資料) 大正9年から昭和60年までは国勢調査による。

昭和63年および平成元年10月1日は推計人口である。

表3 先進諸国における人口高齢化速度の国際比較

国 名	65歳以上人口比率の 到達年次		所要年数
	7 %	14 %	
日 本	1970年	1996年	26年
フ ラ ン ス	1865	1980	115
西 ド イ ツ	1930	1975	45
スウェーデン	1890	1975	85
イ ギ リ ス	1930	1975	45
ア メ リ カ	1945	2020	75

(資料) 厚生省「厚生白書」(昭和60年版)

表4 先進諸国における65才以上人口比率

国 名	実 績		将 来 推 計	
	年 次	比 率	2000年	2025年
日 本	1980年	9.1 %	15.6 %	21.3 %
スウェーデン	1980	16.2	16.7	20.9
西 ド イ ツ	1980	15.0	15.4	20.0
イ ギ リ ス	1980	14.9	15.3	18.6
フ ラ ン ス	1980	13.7	14.6	18.6
ア メ リ カ	1980	10.7	11.3	15.8

(資料) 厚生省「厚生白書」(昭和60年版)

表5 市郡別老齢人口比率

区市別	人口			老齢人口比率	郡別	人口			老齢人口比率				
	人	口	65歳以上人口			人	口	65歳以上人口					
島根県	788,910	人	137,586	人	17.4	%	八束郡	61,104	人	9,688	人	15.9	%
松江市	143,300		17,856		12.7		能義郡	16,284		3,431		21.1	
浜田市	49,782		7,875		15.8		仁多郡	18,309		3,928		21.5	
出雲市	82,589		11,390		13.8		大原郡	33,814		6,378		18.9	
益田市	53,633		8,492		15.8		飯石郡	23,583		5,043		21.4	
大田市	37,404		7,565		20.2		簸川郡	58,325		10,386		17.8	
安来市	32,810		5,234		16.0		邇摩郡	10,496		2,944		28.0	
江津市	28,198		5,600		19.9		邑智郡	32,876		8,925		27.1	
平田市	30,905		5,206		16.8		那賀郡	20,778		4,757		22.9	
							美濃郡	5,626		1,450		25.8	
							鹿足郡	21,206		5,163		24.3	
							隠岐郡	27,893		6,275		22.5	
市部計	458,621		69,218		15.1		郡部計	330,294		69,218		15.1	

(資料) 平成元年10月1日推計 (島根県統計課)

35.8%に対し、東出雲町12.4%、松江市12.5% (以上平成元年10月1日推計)と比較すると約3倍となっている。

以上のように、わが国および本県の人口は、急速に高齢化が進んでいるが、人口の高齢化は、国民の扶養負担の増大をはじめ、高齢者の在宅福祉、施設福祉、雇用、保健医療および老後生活の充実や住宅など、さまざまな老人福祉施策を必要としている。

昭和38年に制定された「老人福祉法」には、その基本理念として、第二条に「老人は、多年にわたり社会の進展に寄与してきた者として敬愛され、かつ、健全で安らかな生活を保障されるものとする。」と規定し、さらに老人福祉の増進の責務が、国および地方公共団体にあることを定めていることは注目される。

しかし、近年在宅福祉などの重要性が指摘されているように、高齢者への対応は、第一義的には、家庭にも大きな責務があることはいうまでもない。

このような状況の中にあつて、本県に在住する若者、学生、生徒たちが、高齢者に対して、どのような意識をもっているかを把握するために実施したのが、この調査である。

II 調査の概要

1. 調査の目的

島根県内に在住する20代(20歳~29歳)の若者、大学生および高校三年生が、高齢化社会ならびに高齢者に対して、どのような意識を持っているか把握する。

2. 調査時期

平成元年6月下旬から7月下旬まで。

3. 調査対象

島根県下6市町村、島根大学教育学部、島根女子短期大学、島根県立高等学校6校および私立高等学校2校の若者、学生、生徒。

4. 調査方法

市町村においては、各教育委員会(松江市においては各公民館)で無作為に抽出された若者に対して、郵送による記述回答方式。大学においては、特定講義の受講者による記述回答。高等学校においては、各学校で学級を選定し、学級を単位として記述回答方式による。

5. 回答および回答率

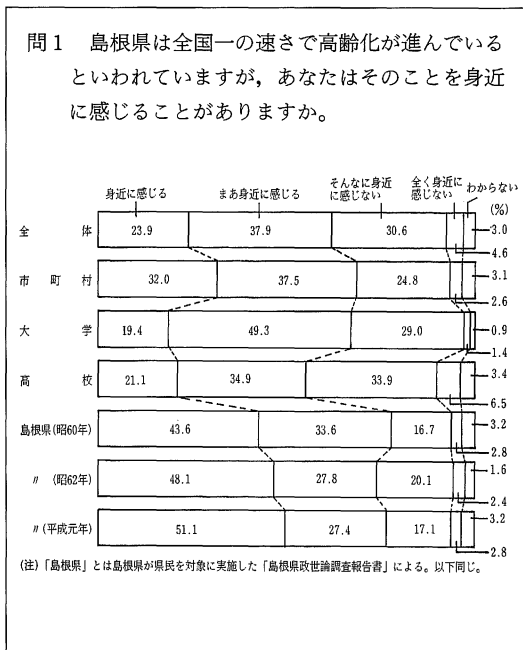
表6 回答および回答率

	調査対象者数	回答者数	回答率	回答者の性別				
				男	比率	女	比率	
市	松江市	210人	194人	92.4%	88人	45.4%	106人	54.6%
	江津市	100	65	65.0	25	38.5	40	61.5
町	三刀屋町	50	41	82.0	25	61.0	16	39.0
	川本町	40	34	85.0	15	44.1	19	55.9
村	西郷町	80	30	37.5	12	40.0	18	60.0
	柿木村	34	23	67.6	7	30.4	16	69.6
	計	514	387	75.3	172	44.4	215	55.6

大学	島大	111	110	99.1	29	26.4	81	73.6
	短大	108	107	99.1	—	—	107	100.0
	計	219	217	99.1	29	13.3	188	86.7
高等学校	松江北	95	93	97.9	44	47.3	49	52.7
	松徳	105	104	99.0	—	—	104	100.0
	松江農林	105	102	97.1	74	72.5	28	27.5
	出雲商業	87	87	100.0	35	40.2	52	59.8
	江の川	100	100	100.0	67	67.0	33	33.0
	矢上	90	87	96.7	30	34.5	57	65.5
	益田工業	91	89	97.8	54	60.7	35	39.3
	隠岐水産	124	119	96.0	69	58.0	50	42.0
	計	797	781	98.0	373	47.8	408	52.2
総計	1,530	1,385	90.5	574	41.4	811	58.6	

6. 調査結果

表 7



高齢化社会の到来を「身近に感じる人」は、全体で23.9%で約4人に1人、市町村では約3人に1人、大学と高校ではそれぞれ20%前後に及び、5人に1人の割合で感じている。「まあ身近に感じる」は全体で約38%、大学では49.3%と約半数であり、市町村37.5%、高校34.9%と3人に1人以上の割合となっている。「身近に感じる」と「まあ身近に感じる」を合わせると、全体で約62%であるが、市町村69.5%、大学で68.7%と多く、高校でも56%と半数以上の人が認識している。

島根県の調査によると、平成元年に「身近に感じる」人は51.1%、「まあ身近に感じる」が27.4%であり、両者

を合わせると78.5%となっている。そして、年々高齢化社会についての認識が高まっていると同時に、若者たちのそれより一段と高いことを示している。

市町村別では、「身近に感じる」が川本55.8%、柿木52.1%と半数の人が感じており、「まあ身近に感じる」を合わせると、川本、柿木および西郷がそれぞれ88.1%、86.8%および83.3%と大多数の人が高齢化社会の進展を感じている。また、三刀屋、江津も75%前後となっている。

大学別では、「まあ身近に感じる」が島大58.2%、短大40.2%となっており、18%と大きく開いている。「身近に感じる」と合わせると島大78.2%、短大58.9%と約20%の差が見られる。「そんなに身近に感じない」は、島大21.8%に対し、短大36.4%と逆に短大が多い。

高校別では、「身近に感じる」で矢上29.8%、江の川27.0%と多く、「まあ身近に感じる」を合わせると、矢上72.3%、松徳67.2%と多い。隠岐水産は40.2%と高校では勿論、全ての対象の中で最も低くなっている。

表 8 老齢人口率別市町村数

年度	20%以上	25%以上	30%以上	35%以上
昭和45	0	—	—	—
50	3	—	—	—
55	15	1	—	—
60	22	5	—	—
平成元年	36	19	2	2
25%以上の町村		30%以上の町村		
頼原町、仁摩町、邑智町		温泉津町		
大和村、瑞穂町、石見町		羽須美村		
桜江町、旭町、弥栄町		35%以上の町村		
匹見町、六日市町、五箇村		布施村		
都万村、海士町、西ノ島町		知夫村		

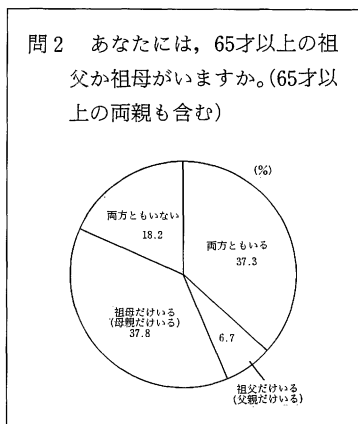
(資料) 平成元年10月1日推計 (島根県統計課)

表9

		身近に感じる	まあ身近に感じる	そんなに身近に感じない	全く身近に感じない	わからない
市町 村	松江	23.7	35.5	32.9	5.1	1.5
	江津	32.3	41.5	23.0	1.5	1.5
	三刀屋	34.1	41.4	17.0	7.3	2.9
	川本	55.8	32.3	8.8	3.3	3.3
	西郷	40.0	43.3	13.3	3.0	2.8
	柿木	52.1	34.7	13.0	1.8	1.0
大学	島大	20.0	58.1	21.8	2.8	1.8
	短大	18.6	40.1	36.4	1.9	1.0
高校	松江北	24.7	31.1	35.4	7.5	3.2
	松江農林	18.6	35.2	35.2	5.8	4.9
	松徳	23.0	44.2	26.9	1.9	3.4
	出雲商業	13.7	35.6	42.5	4.5	3.4
	江の川	27.0	30.0	35.0	6.0	2.0
	矢上	29.8	42.5	19.5	4.5	3.3
	益田工業	20.2	35.9	30.3	10.1	3.3
	隠岐水産	13.4	26.8	43.6	9.2	6.7

男女別では、市町村で「身近に感じる」で男37.2%、女27.9%と男性が10%も多い。「まあ身近に感じる」で男31.4%、女42.3%と逆に女性が多くなっている。大学では男62.1%に対し、女47.3%とかなりの差がある。「そんなに身近に感じない」においては、大学で男20.7%に対し、女30.3%と10%以上開いている。高校では、男女の差は僅少である。

表10



65才以上の祖父母(両親)の存在は、全体で37.3%、「祖母だけいる」(母親)37.8%と殆ど同じであり、現存の合計は約82%となっている。「祖父だけいる」(父親)は6.7%と低い。市町村別では「祖母だけいる」が合計で38.2%と高く、松江40.7%、柿木39.1%、三刀屋39.0%が多く、川本32.3%、西郷33.3%、江津35.3%が少ない。「両方ともいる」は合計で26.1%であり、柿木の39.1%が多く、松江は22.1%と少ない。「祖父だけいる」は合計で8.3%と低く、「両方ともいない」は27.4%

となっており、三刀屋29.2%、松江28.3%など柿木の17.3%以外は、すべての市町村で26%以上となっている。

大学では「両方ともいる」が42.9%、「祖母だけいる」38.2%となっている。「両方ともいない」は11.1%と少ない。「両方ともいる」では島大33.6%に対し、短大52.3%と約19%の差がある。「祖母だけいる」では島大43.8%に対し、短大は32.7%と逆に島大が11%多くなっている。

高校別では「両方ともいる」が合計で41.4%と多く、松徳で50%、松江農林45.0%となっており、松江北24.7%は松徳の半分以下となっている。「祖母だけいる」では合計で37.4%であるが、矢上44.8%、益田工業40.4%、出雲商業40.2%が多く、松江農林32.3%と少なく、地域差が見られる。「両方ともいない」は松江農林の19.6%から松江北の12.9%のあいだに散らばっている。

男女別では、「両方ともいる」が合計37.3%であるが、大学では男27.6%

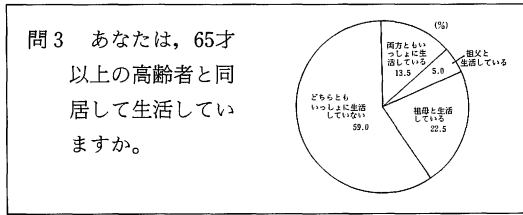
表11 65才以上の人口比率

	人口	65才以上人口	同左比率
島根県	791,432 ^A	137,586 ^A	17.4%
松江市	143,300	17,856	12.5
江津市	28,198	5,600	19.9
三刀屋町	9,031	1,719	19.0
川本町	5,630	1,358	24.1
西郷町	14,277	2,679	18.8
柿木村	2,128	519	24.4

(資料) 平成元年10月1日推計(島根県統計課)

19.1%と相当大きな差が見られる。「両方ともいない」でも合計で、男が11.5%も女より多くなっている。

表12



同居生活では、全体、市町村、大学、高校ともに、ほぼ同様の傾向を示し、両方、祖父、祖母を合わせると41%が同居している。別居は約6割と過半数を上まわっている。核家族が多いためであろうか。

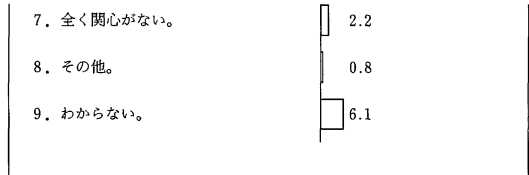
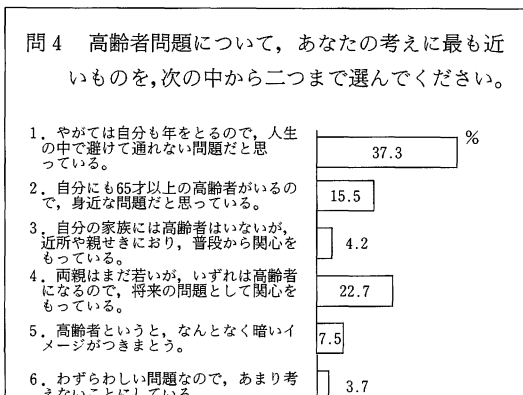
市町村別では、「両方ともいっしょに生活している」が川本20.5%と多く、西郷の3.3%と17%以上も開いている。「祖母と生活している」が三刀屋34.1%、柿木30.4%と多く、西郷の13.3%と20%前後の差がある。

大学別では、「両方ともいっしょに生活している」が短大で24.3%と島大の13.6%と大きく差が見られる。学生の下宿生活などの原因にもよると思われる。

高校別では、「両方ともいっしょに生活している」が、松江農林24.5%と高く、益田工業の3.3%とのあいだに20%以上の開きがある。「祖母と生活」では、矢上40.2%、出雲商業32.1%が多く、江の川14.0%と少なく、石西地方の高校の同居率が低い。「どちらとも生活していない」は、益田工業71.9%と極めて多く、松徳66.3%、江の川64.0%と続いている。矢上の33.3%が少ない。

男女別では、大学で「どちらともいっしょに生活していない」で男82.8%、女56.4%と26.4%の格差があり、また「両方ともいっしょに生活している」で男3.4%に対し、女19.7%と16%以上の差がある。市町村および高校においては、あまり大きな差は見られない。

表13



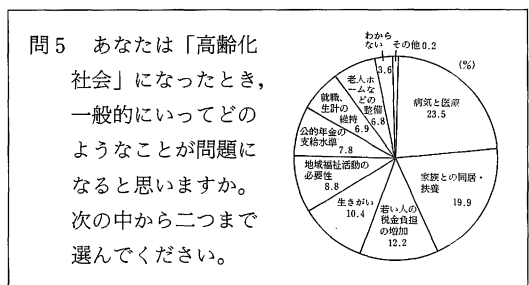
全体として「避けて通れない問題だ」37.3%、「身近な問題だ」15.5%、合わせて52.8%が問題だと認識している。「普段から関心をもっている」4.2%、「将来の問題として関心をもっている」22.7%、合わせて26.9%。問題とする者と関心をもつ者の合計79.7%の多数の若者が高齢者問題に強い意識をもっている。これに対して、「あまり考えない」3.7%、「全く関心がない」2.2%、合わせて5.9%が無関心といつてよく、特に高校生8.3%が多い。

市町村別では「避けて通れない問題」で松江38.9%、川本38.2%と高く、西郷は33.3%である。「身近な問題」では柿木23.9%に対し、松江が15.5%と10%近く開いている。「将来の問題」では、江津27.7%、柿木26.1%に対し、三刀屋20.7%となっている。

大学別ではあまり差はない。

高校別では「避けて通れない」が松徳で39.9%と高く、出雲商業39.1%、松江北38.7%、江の川38.5%と続いているが、隠岐水産は26.1%と低い。「身近な問題」は出雲商業17.8%、松徳16.3%、松江北15.6%で、益田工業の10.7%とは開いている。1、2項目を合わせると、出雲商業56.9%、松徳56.2%、松江北54.3%、矢上51.2%に対し、隠岐水産は37.8%である。「将来の問題」では、江の川28.0%と高く、松江農林17.2%が低い。「暗いイメージ」としてとらえる高校生は、市町村や大学よりも多く、出雲商業10.3%、松江北10.2%、隠岐水産10.1%と10人に1人の割合となっている。「わずらわしい問題」でも他と比較して多く、益田工業9.6%、隠岐水産8.8%が多い。さらに、「関心がない」でも松江農林5.9%、隠岐水産9.2%などが高い。6、7項目を合わせると、市町村が3.4%であるのに対し、高校は8.3%と5%の差がみられる。

表14



全体として、第1位「病気と医療」23.5%、第2位「家族との同居と扶養」19.9%、第3位「若い人の税金負担の増加」12.2%、第4位「生きがい」10.4%、第5位「地域福祉活動の必要性」8.8%となっている。「病気と医療」では、市町村26.7%が多く、大学16.6%と10%以上の差がある。「家族との同居・扶養」では、逆に大学が27.0%と高く、市町村15.1%と12%の差が見られる。

さらに、「公的年金の支給水準」では市町村10.2%と多く、大学は6%と少ない。「就職・生計の維持」では市町村9.4%に対し、高校5.1%となっている。「地域福祉活動の必要性」は高校で10.1%に対し、市町村6.5%、「生きがい」では大学13.1%、市町村12.8%に対し、高校9.0%と幾分低い。

市町村別では、「病気と医療」が一番多いのが西郷の31.7%、次いで江津30.8%となっているが、西郷の場合、医療機関が比較的に少ないためでもあろう。「同居と扶養」では、川本22.1%に対して柿木10.9%、江津11.5%、西郷11.7%で10%以上の開きがある。「税金負担の増加」では、松江14.4%、柿木13.0%に対して、江津6.9%となっている。「生きがい」では、江津23.8%、川本4.4%で、両者の間には約20%と大きな格差がある。「地域福祉活動」では、川本7.4%、松江7.2%に対し、柿木2.2%となっている。

大学別では、特に大きな差は見られない。

男女別では、「同居と扶養」について、男15.9%、女22.7%と約7%の開きがあり注目される。市町村で三刀屋の男が10.0%であるのに対し、女25.0%、川本男13.3%に対し、女28.9%と女性の関心が極めて高い。「医療と病気」では川本の男33.3%に対し、女18.4%、柿木の男35.7%に対し、女18.8%と「同居と扶養」とは逆に男の関心が高くなっている。「公的年金」で三刀屋の男16.0%、女94%に対し、西郷では男8.3%に対し、女16.7%と逆転が見られる。「税金負担」では、川本の男16.7%、女5.3%、西郷男12.5%、女5.6%、柿木男21.4%、女9.4%と、いずれも男性の意識が高い。「就職・生計の維持」で柿木の男7.1%、女25.0%と3倍以上となっている。「老人ホームなどの整備」で、川本の男3.3%、女13.2%、西郷は男16.7%、女5.6%など、それぞれの項目において大きく男女差が存在している。高校では、矢上の男10.0%に対し、女21.9%、松江農林の男18.9%に対し、女26.8%と、こゝでも総じて女性が高い。さらに、「税金負担」で江の川の男10.4%、女1.5%と大きく開いており、「生きがい」で益田工業の男6.5%、女12.9%と差が見られる。

表15

問6 あなたは、自分のまわりにいる高齢者について、普段どんな印象をもっていますか。	
1. 奉仕活動などをしており、世の中のために役立っている。	12.0%
2. 美しく老いている感じで、いっしょにいると気がやすまる。	9.0%
3. 若者の良き相談相手だ。	7.1%
4. カルチャー・センターや老人クラブによく顔を出しており、老後を楽しんでいる感じだ。	10.0%
5. どうも恋人がいるらしい。	0.4%
6. 再婚してもらいたいと思っている。	0.2%
7. 時々小遣いをくれるので好きだ。	11.8%
8. 家族に厄介物扱いされている。	3.8%
9. すみっこでひっそり暮らしている感じで可哀そうだ。	13.5%
10. いつもブツブツいっており、気にさわる。	5.3%
11. 服装や行動が暗くじめじめしたイメージだ。	4.3%
12. ねたきり老人なので、家族の重荷になっている。	1.1%
13. その他。	4.0%
14. わからない。	17.4%

全体で

- 第1位「すみっこでひっそり…」 13.6%
 - 第2位「…世の中のために役立っている」 12.0%
 - 第3位「…小遣いをくれる…」 11.8%
 - 第4位「…老後を楽しんでいる…」 10.0%
 - 第5位「美しく老いている感じ…」 9.0%
- のような印象をもっている。

「世の中のため…」 12.0%
 「美しく老いている…」 9.0%
 「若者の良き相談相手…」 7.1% } 計28.2%
 好い印象

「家族の厄介者…」 3.8%
 「…家族の重荷…」 1.1%
 「いつもブツブツ…」 5.3% } 計10.2%
 悪い印象

「老後を楽しんでいる…」 10.0%、明るい印象

「…じめじめしたイメージ」 4.3%
 「…ひっそり暮らしている」 13.5% } 計17.8%
 「…小遣いをくれる…」 11.8%、慈善印象

以上を総括すると、49.9%が好意的であり、27.8%が悲凉的であるといえよう。

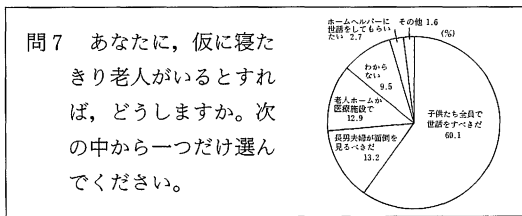
市町村別では「…ひっそり暮している」で川本19.1%、西郷16.7%と高く、三刀屋8.5%、松江11.1%と10%前後の開きがある。「…世の中のために役立っている」で江津23.8%に対し、西郷1.7%、柿木2.2%と20%以上の大差があるのは注目に価する。「…小遣をくれる…」では三刀屋7.3%に対し、川本1.5%、西郷1.7%、柿木2.2%と差が見られる。「…老後を楽しんでいる」で三刀屋20.7%、江津19.2%に対し、川本8.8%と10%以上開いている。「…よき相談相手」では三刀屋11.0%に対し、江津3.8%、西郷5.0%などとなっている。「家族の厄介者…」で西郷10.0%、川本8.8%と高く、江津2.3%、三刀屋2.4%は低い。

大学別では、5%以上の差は見られない。

高校別では、「…ひっそり暮している」で益田工業19.1%、松江北15.1%、江の川15.0%に対し、松江農林9.8%と相当の開きがある。「…世の中のために役立っている」で矢上17.2%、隠岐水産16.4%に対し、松江北8.6%、益田工業9.0%と2倍の差がある。「…小遣いをくれる…」では、隠岐水産18.9%、松徳17.8%が多く、矢上10.9%が少ない。「…老後を楽しんでいる」は松徳11.5%、出雲商業10.9%が高く、松江農林4.9%、松江北5.4%、隠岐水産5.5%が低い。「…美しく老いている」は松徳11.5%、松江北10.8%に対し、益田工業5.6%、矢上5.7%と5%程度の差が見られる。「…よき相談相手」では、江の川12.5%に対し、隠岐水産3.4%、矢上5.2%であるが、市町村別の江津が3.8%であり、同じ江津にある江の川が12.5%と大きな差があるが、これは年令や一般青年と生徒、江の川高校生の出身地なども関係しているものと思われる。

男女別では、全体で「…老後を楽しんでいる…」で男7.2%に対し、女11.9%と約5%の差があるが、高校の男5.0%に対し、女9.6%と同様の差がある外はあまり大きな開きはない。

表16



全体で「子供たち全員で世話をすべきだと思う」が、60.1%で圧倒的に多い。ただし、島根県（昭60年）では26.2%と低く、「長男夫婦が面倒をみるべきだと思う」が42.4%と約2倍となっており、相違がはっきりと読みとれる。また、大学の75.6%と高校の56.1%では、約20%

の差がある。

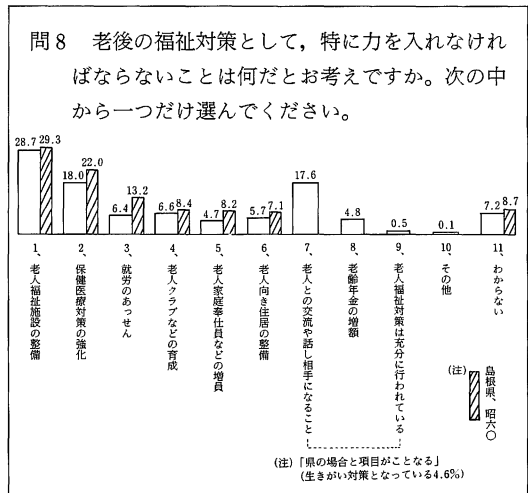
市町村別では、「…全員で世話…」で川本67.6%に対し、江津55.3%と12%強の差がある。「長男夫婦が面倒…」では、松江20.6%であるのに対し、川本2.9%、江津4.6%と15%もの大差が見られる。

大学別では、大きな差はない。

高校別では、「…全員で世話…」で矢上65.5%、松徳64.4%、松江北62.3%と高く、松江農林45.0%、出雲商業48.2%と低く、20%前後の開きがある。「長男夫婦…」では、出雲商業25.2%、江の川22.0%に対し、隠岐水産9.2%、松江北10.7%と半分以下となっている。

男女別では、「…全員で世話…」が全体で男49.1%に対し、女67.9%と約18%も開いている。市町村では、男49.4%に対し、女67.9%と全体と同様18%以上も女性が多い。大学では、男62.1%に対し、女77.7%、高校では、男40.9%、女59.1%と20%近くの開きがある。「長男夫婦…」は、市町村で男21.5%、女9.3%、大学で男17.2%、女5.9%、高校で男55.5%、女44.5%と、いずれにおいても男性が多く、前者の場合とは、全く逆になっている。

表17



全体で

- 第1位 「老人福祉施設の整備」 28.7%
- 第2位 「保健医療対策の強化」 18.0%
- 第3位 「老人との交流や話し相手」 17.6%

「…福祉施設…」では、市町村33.6%に対し、大学は25.8%と幾分開いている。「…保健医療…」でも同様に市町村20.7%に対し、大学12.9%と7%の差がある。「…話し相手…」は、逆に大学26.3%と高く、市町村11.9%と15%以上の格差がある。

市町村別では、「…福祉施設…」で川本の50%に対し、

柿木26.1%と約半分である。「保健医療…」では松江25.8%が高く、江津13.8%、川本14.7%と低い。「…話し相手…」は、柿木21.7%、江津21.5%が多く、川本5.9%、松江9.8%が少ない。

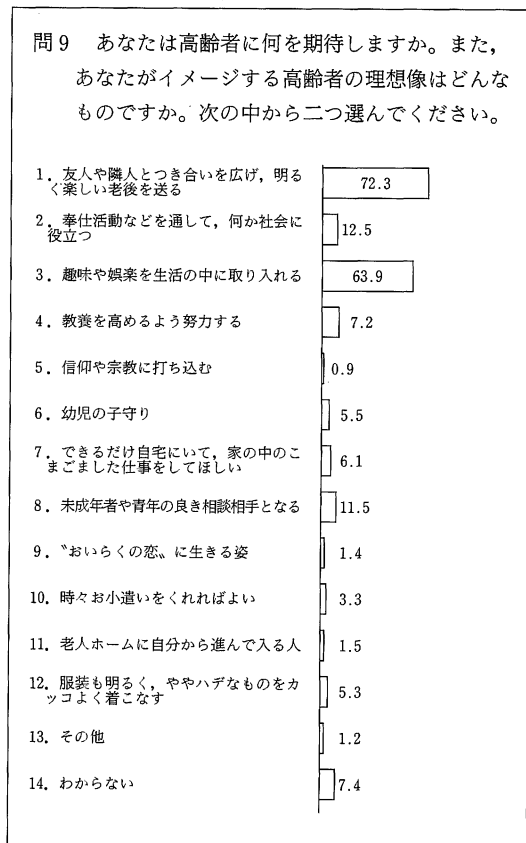
大学別では、特に大きな差は見られない。

高校別では、「…福祉施設…」で出雲商業41.3%に対し、隠岐水産17.6%とその差は約24%と大きく開いている。「…話し相手…」で江の川27%と高く、松江北11.8%とこゝでも15%以上の差がある。

男女別では、市町村で「…話し相手…」で男7.6%に対し、女15.3%と女性が2倍となっている。高校で「…保健医療…」と「…高齢福祉年金の増額」で男が多いが、その他の項目では約43%～約14%の間で女性の要求が強いことが理解される。

なお、島根県（昭60）では、全項目が同じでないため正確な比較はできないが、同じ内容の項目では大部分県の方が高くなっている。

表18



(注) 問9は全体を200%として表示。

若者が高齢者に期待するもの、あるいは理想像として考えているものは、「友人や隣人とのつき合いを広げ、明るく楽しい老後を送る」が、全体で72.3%と圧倒的に多く、市町村72.8%、大学77.9%、高校70.4%といずれにおいても70%を上回っている。次いで多いのが「趣味や娯楽を生活の中に取り入れる」が、63.9%であり、市町村68.2%、大学65.4%、高校61.3%となっており、この二項目が他の項目を断然引き離している。すでに問6で見てきたように、悪い印象20.4%、暗い印象35.7%など合わせて悲観的が55.6%もあったことを考えるとき、もっと老後を明るく、楽しく、そして趣味や娯楽に生きる生活をするよう若者たちは望んでいるといつてよい。

第3位は「奉仕活動などを通して、何か社会に役立つ」12.5%、第4位が「未成年者や青年の良き相談相手となる」11.5%であり、合わせて24%の者が社会や他人のためにつくしてほしいと願っていることを同時に忘れてはならないと思う。そして、第5位に7.2%ではあるが、「教養を高めるよう努力する」ことを期待している若者も少なくない。別言すれば、「自己の老後を大切に」が合わせて72%以上もあることを銘記しておいてよいであろう。

市町村別では、「…明るく楽しい老後を送る」で柿木82.6%に対し、川本52.9%と約30%の開きが見られる。「趣味や娯楽…」でも西郷80.0%に対し、柿木60.8%、川本61.7%、三刀屋63.4%と20%近くの差がある。また、「…何か社会に役立つ」で柿木0%、西郷3.3%に対し、松江16.4%、川本14.7%となっており、さらに、「…良き相談相手…」で西郷6.6%、三刀屋7.3%に対し、柿木13.0%、江津12.3%となっている。

大学別では、特に大きな差は見られない。

高校別では、「…明るく楽しい老後を送る」で松徳が81.7%に対し、隠岐水産64.7%、松江北66.6%と15%前後の差がある。「趣味や娯楽…」では、矢上67.8%、出雲商業65.5%、江の川65.0%に対し、隠岐水産55.4%、松江農林53.9%と10%以上の開きがある。「…良き相談相手…」では、松江北20.4%、江の川16.0%に対し、益田工業4.4%、隠岐水産6.7%、矢上8.0%などが少ない。

男女別では、「…明るく楽しい老後を送る」で、全体で男61.5%、女79.9%と女性が18.4%も多い。大学の場合も、男55.6%に対し、女81.4%、高校においても、男60.8%に対し、女79.2%と女性が多くなっている。「趣味や娯楽…」でも、全体で男57.8%、女68.2%、大学で男38.0%、女69.6%、高校で男42.2%、女57.8%であり、いずれにおいても女性が高くなっている。「教養を高める…」において、大学の男27.6%、女7.0%と男性が多くなっており、全体、市町村、高校のそれぞれにおいても同様の

傾向となっている。

III 結果のまとめと考察

以上において、調査結果の概要について考察してきたが、これらを要約すると次のようになる。

問1から、若者の高齢化社会についての認識は相当に高い。

問2から、65才以上の祖父母が約82%現存しているが、調査対象者の家族には、地域、学校および男女によって、大きな格差があることが認められる。

問3から、高齢者と別居している人が約6割であり、地域や学校によって最高20%前後の開きが見られる。

問4から、高齢者問題は全体として「避けて通れない身近な問題」とする者が、過半数をこえており、また「近い将来の問題」として、関心をもっている者を合わせると、約80%にも及ぶ多くの人々が高い意識をもっている。市町村の若者と高校生とでは、項目によって差異がある。

問5から、高齢化社会の問題として、「病気と医療」、「家族との同居と扶養」が特に多く、ついで「若い人の税金負担の増加」や「生きがい」が問題となっている。そして、地域によって意識の差は相当大きく、特に「同居と扶養」については、男女の間に格差がある。

問6から、高齢者に対する印象は、好意的印象をもっている者が約50%、悲哀的印象が約30%とあってよい。しかし、市町村と高校の間には、相当の開きがある。

問7から、寝たきり老人など親の扶養の問題は、「子供たち全員で世話すべきだ」が約60%と多い。しかし、島根県の調査結果と比較すると約2倍の差がある。地域、高校および男女によって、長男夫婦か子供全員かについての意識には相違が認められる。

問8から、老後の福祉対策では、「老人の福祉施設の整備」、「保健医療対策」および「老人との交流や話し合い」が、強く望まれている。しかし、こゝでも市町村、高校および男女の間に差が存在している。

問9から、高齢者への期待、理想像については、「友人や隣人つき合いを広げ、明るく楽しい老後を送る」72.3%と「趣味や娯楽を生活の中に取り入れる」63.9%が圧倒的に多い。項目によって、市町村、高校および男女によって開きがある。

なお、問4から問9まで、それぞれに「その他」の項目があり、具体的な意見の記入を求めていたが、1,385名中73名の人が述べていた。しかし、紙数の都合で省略する。

さて、こゝで質問事項について、さらに視点をかえてまとめると、次の二つのことがいえる。第一は、問3の「同居生活」、問5の「高齢化社会になったときの問題」、問7の「寝たきり老人」がいる場合の対応および問8の「老後の福祉対策」などは、いずれも「高齢者の扶養、や「親の扶養、の問題と深くかゝっている。

第二は、問6の「高齢者についての印象」や問9の「高齢者への期待、理想像」は、高齢者自身の生き方に関係しているといつてよいであろう。

思うに、人々が長い間夢み、念願してきた「不老長寿社会」〔最近「エイジレス社会」(Ageless Society)という言葉も使用されている〕が、ようやく実現し、人生80年時代を迎えることが出来たことは、誠に喜びにたえないところである。しかし、このことは、一方で高齢者自らに、人生を生きがいのある、しかも充実した生涯をいかにして送るかという、自助努力への大きな課題を提起している。そして、他方では高齢化社会において、福祉施策や親の扶養などを、どのように進めていくかという、国民的課題を背負うことになった。すなわち、国、地方公共団体はもとより、地域社会や家族にとってこれらのことは、避けて通れない責務となってきている。

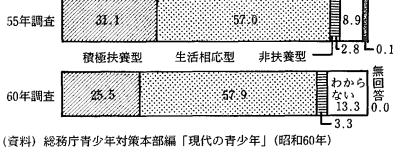
この際、特に家庭に焦点をあてて考えると、核家族化や少子家族化の中で、21世紀に向けて、今後どのように対応していくか、親にとっても、また若者にとっても、極めて大きなしかも深刻な問題といわなくてはならない。

ところで、問9とも関連しているのが、高齢者の余暇の過ごし方には、三つの型があるといわれている。その一は、趣味・娯楽、学習および交流などを進め、明るく楽しく生きる型、その二は、社会活動などに積極的に参加し、老後であっても社会的な有用性や役割を見つけ、そのことに大いに生きようとする型、その三は、漫然と無為な日々を送っている型である。人がどのように生きるかは、個人の全く自由な選択の問題といえよう。しかし、長寿社会にあつて、人生を有意義に過ごすためには、人は長年にわたる準備と努力が必要である。70才の手習い、も可能であるが、若い時からの継続的な努力を忘れてはならない。

次に、親の扶養の問題について言及しておきたい。現代の青少年は、親の扶養について、どのように考えているのであろうか。昭和60年に総理府青少年対策本部が実施した「第4回・青少年の連帯感などに関する調査」(同本部編「現代の青少年」昭和61年)によると、表19のように、「どんなことをしてでも親を扶養する」(積極的扶養型) 25.5%、「自分の生活力に応じて扶養する」(生活

相応型)57.9%、「親は、自分自身の力や公的保障で生活すべきだ」(非扶養型)3.3%、「わからない」13.3%となっており、また年代別などでは表20のとおりである。

表19 老後の親を扶養するか〔昭和55.60年比較〕(%)



(資料) 総務庁青少年対策本部編「現代の青少年」(昭和60年)

表20 老後の親を扶養するか〔年代・学職・学校種別：昭和60年〕 (%)

	積極扶養型	生活相応型	非扶養型	わからない
15～19歳	25.4	57.1	3.5	14.0
20～24歳	25.7	59.2	3.0	12.1
在学者	26.8	57.2	2.9	13.0
有職者	24.3	59.2	3.3	13.2
高校生	25.6	58.1	2.8	13.5
大学生	35.9	57.5	0.6	6.0

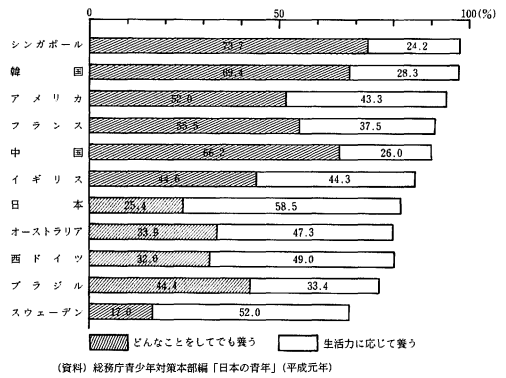
(資料) 全上

さらに、昭和63年に同本部によって実施された「第4回・世界青年意識調査」(同本部編「日本の青年」平成元年)によると、年老いた親を養うことについて、積極的扶養型25.4%、生活相応型58.5%、非扶養型9.8%、わからない6.3%となっている。そして、表21から明らかなように、日本とスウェーデンは、積極的扶養型の割合が際立って低いことは注目される。

上記によって、青年の「親の扶養、意識について、大凡理解することが出来たが、今後どのように変化していくかは未知数である。すでに述べてきたように、これらへの対応は、親自らの自助努力の面と青年たちの努力による面があるといえる。

これを、教育という観点から考えるとき、近年格別強調されている生涯教育ないし生涯学習の推進の重要性を思わざるを得ない。そして、今回の学習指導要領の改訂によって、中学校や高等学校の家庭科や技術・家庭科、道徳やクラブ活動および学校行事などにおいて、勤労体

表21 年老いた親の扶養



(資料) 総務庁青少年対策本部編「日本の青年」(平成元年)

験や生産と奉仕の活動、家族の生活と家族関係について考え、特に高齢者の生活と福祉が取り上げられている。また、父母、祖父母に敬愛の念を深め、家族の一員としての自覚をもって、充実した家庭生活を築くことや、温かい人間愛、他の人々に対して感謝と思いやりの心をもつことなどといったことが盛られている。

このようにして、教育の側面からも、国民すべてが、特に高齢者や青年たちが、超高齢化社会においてより良く生きていくための意識や意欲を高めるよう努力しなければならない。このために必要な生涯学習や福祉教育の詳細については、別の機会にゆずることとする。

参考文献

- 1) 島根県：島根県社会福祉史 第二編第五章老人福祉 (執筆：島田雅治) 1986。
- 2) 高原須美子：エイジレス・ライフ 有斐閣 1989。
- 3) 室 俊司，大橋謙策共編：高齢化社会と教育，中央法規，1985。
- 4) 総務庁青少年対策本部：現代の青少年 大蔵省印刷局 1986。
- 5) 総務庁青少年対策本部：日本の青年 大蔵省印刷局 1989。
- 6) 島根県：島根県政世論調査報告書 1985，1989。

20代の若者の高齢者に対する意識調査

お願い

この調査は、島根県内在住の20代（20才～29才）の人びとが、高齢化社会の中で、どのような考えを持っておられるか、調査するものです。

お忙しいところ恐縮に存じますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、調査目的以外には使用いたしませんので申しそえます。

平成元年6月

島根大学教育学部社会教育研究室

島田雅治

（回答を先ず問題用紙に記入し、その上で回答用紙に番号を記入してください）

問1 島根県は全国一の早さで高齢化が進んでいるといわれていますが、あなたはそのことを身近に感じることがありますか。

1. 身近に感じる
2. まあ身近に感じる
3. そんなに身近に感じない
4. 全く身近に感じない
5. わからない

問2 あなたには、65才以上の祖父か祖母がいますか。（65才以上の両親も含む）

1. 両方ともいる
2. 祖父だけいる（父親だけいる）
3. 祖母だけいる（母親だけいる）
4. 両方ともいない

問3 あなたは、65才以上の高齢者と同居して生活していますか

1. 両方ともいっしょに生活している
2. 祖父と生活している（父親と生活している）
3. 祖母と生活している（母親と生活している）
4. どちらともいっしょに生活していない

問4 高齢者問題について、あなたの考えに最も近いものを、次の中から二つまで選んでください。

1. やがては自分も年をとるので、人生の中で避けて通れない問題だと思っている
2. 自分にも65才以上の高齢者がいるので、身近な問題だと思っている

3. 自分の家族には高齢者はいないが、近所や親せきにおいて、普段から関心をもって見る

4. 両親はまだ若いですが、いずれは高齢者になるので、将来の問題として関心をもって見る

5. 高齢者というと、なんとなく暗いイメージがつきまとう

6. わずらわしい問題なので、あまり考えないことにしている

7. 全く関心がない

8. その他（具体的に）

9. わからない

問5 あなたは「高齢化社会」になったとき、一般的にいつてどのようなことが問題になると思いますか。次の中から二つまで選んでください。

1. 病気と医療
2. 家族との同居、扶養
3. 公的年金の支給水準
4. 若い人の税金負担の増加
5. 中・高年の就職、生計の維持
6. 老人ホームなどの整備
7. 地域福祉活動の必要性
8. 生きがい
9. その他（具体的に）
10. わからない

問6 あなたは、自分のまわりにいる高齢者について、普段どんな印象をもっていますか。次の中から二つまで選んでください。

1. 奉仕活動などをしており、世の中のために役立っている
2. 美しく老いている感じで、いっしょにいると気がやすまる
3. 若者の良き相談相手だ
4. カルチャー・センターや老人クラブによく顔を出しており、老後を楽しんでいる感じだ
5. どうも恋人がいるらしい
6. 再婚してもらいたいと思っている
7. 時々小遣いをくれるので好きだ
8. 家族の厄介者扱いされている
9. すみっこでひっそり暮らしている感じで可哀そうだ
10. いつもブツブツいってっており、気にさわる

11. 服装や行動が暗くじめじめしたイメージだ
12. ねたきり老人なので、家族の重荷になっている
13. その他（具体的に）
14. わからない
- 問7 あなたに、仮に寝たきり老人がいるとすれば、どうしますか。次の中から一つだけ選んでください。
1. 長男夫婦（あととり）が面倒をみるべきだと思う
2. 子供たち全員で世話をすべきだと思う
3. 家政婦、ホームヘルパーに世話をしてもらいたいと思う
4. 老人ホームか、看護つきの医療施設に入ってもらいたい
5. その他（具体的に）
6. わからない
- 問8 老後の福祉対策として、特に力を入れなければならないことは何だとお考えですか。次の中から一つだけ選んでください。
1. 老人福祉施設の整備
2. 保健医療対策の強化
3. 就労のあっせん
4. 老人クラブなどの育成
5. 老人家庭奉仕員などの増員
6. 老人向き住居の整備
7. 老人との交流や話し相手になること
8. 老齢年金の増額
9. 老人福祉対策は充分に行われている
10. その他（具体的に）
11. わからない
- 問9 あなたは高齢者に何を期待しますか、またあなたがイメージする高齢者の理想像はどんなものですか。次の中から二つ選んでください。
1. 友人や隣人とつき合いを広げ、明るく楽しい老後を送る
2. 奉仕活動などを通して、何か社会に役立つ
3. 趣味や娯楽を生活の中に取り入れる
4. 教養を高めるよう努力する
5. 信仰や宗教に打ち込む
6. 幼児の子守り
7. できるだけ自宅にいて、家の中のこまごまとした仕事をする
8. 未成年者や青年の良き相談相手となる
9. “おいらくの恋、に生きる姿
10. 時々お小遣いをくれればよい
11. 老人ホームに自分から進んで入る
12. 服装も明るく、やゝハデなものをカッコよく着こなす
13. その他（具体的に）
14. わからない
- 問10 次のことについて記入してください。
- (1)性別 1. 男 2. 女
- (2)年齢 1. 20才 2. 21才 3. 22才
4. 23才 5. 24才 6. 25才
7. 26才 8. 27才 9. 28才
10. 29才
- (3)最終学歴 1. 中学卒 2. 高校卒 3. 高専
4. 短大 5. 大学 6. その他
- (4)未婚、既婚 1. 未婚 2. 既婚（有配偶）
3. 既婚（離死別）
- (5)子供の有無 1. いる 2. いない
- (6)職業 1. 農林漁業 2. 商工、サービス、自由業 3. 事務職、専門技術職 4. 労務職 5. 主婦 6. 無職 7. その他
- どうもありがとうございました。
- ※なお、問題用紙と回答用紙は一緒に返送してください。

IV 結果の数表

総計

	市町村		大 学		高 校		合 計							
	男	女	男	女	男	女	男	女						
問7 あなたは、高齢者が安心して暮らすために、どのような取り組みが必要かと思われるものを、5つ以内で挙げて下さい。	1. 長男夫婦（あととり）が面倒をみるべきだと思う		37	20	57	5	11	16	61	49	110	103	80	183
	2. 子供たち全員で世話をすべきだと思う		21.5	9.3	14.7	17.2	5.9	7.4	15.4	12.0	14.1	17.9	10.0	13.2
	3. 家政婦、ホームヘルパーに世話をしてもらいたいと思う		49.4	67.9	59.7	62.1	77.7	75.6	48.0	63.5	56.1	49.1	67.9	60.1
	4. 老人ホームか、看護付きの医療施設に入ってもらいたい		8	6	14	1	6	7	12	4	16	21	16	37
	5. その他（具体的に）		4.7	2.8	3.6	3.4	3.2	3.2	3.2	1.0	2.0	3.7	2.0	2.7
	6. わからない		30	15	46	2	14	16	60	56	116	92	86	178
	7. その他（具体的に）		17.4	7.4	11.9	6.9	7.4	7.4	16.1	13.7	14.9	16.0	10.6	12.9
	8. わからぬ		1	11	12	-	2	2	6	2	8	7	15	22
	9. わからぬ		0.6	5.1	3.1	-	1.1	0.9	1.6	0.5	1.0	1.2	1.8	1.6
	10. わからぬ		11	16	27	3	9	12	55	38	93	69	63	132
	11. わからぬ		6.4	7.4	69.8	10.3	4.8	5.5	14.7	9.3	11.9	12.0	7.7	9.5
問8 あなたは、高齢者の生活の質を向上させるために、どのような取り組みが必要かと思われるものを、5つ以内で挙げて下さい。	1. 老人福祉施設の整備		65	65	130	7	49	56	109	102	211	181	216	397
	2. 保健医療対策の強化		37.8	30.2	33.6	24.1	26.1	25.6	34.2	25.0	27.0	31.5	26.6	28.7
	3. 就労のあっせん		19.2	21.9	20.7	10.3	13.3	12.9	20.6	15.7	18.1	19.7	16.8	18.0
	4. 老人クラブなどの育成		8	11	19	3	21	24	19	27	46	30	59	89
	5. 老人家庭サービスなどの増員		4.7	5.1	4.9	10.3	11.2	11.1	5.1	6.6	5.9	5.2	7.3	6.4
	6. 老人向け住居の整備		11	12	23	2	8	10	25	33	58	38	53	91
	7. 老人との交流や話し相手になること		6.4	5.6	5.9	6.9	4.3	4.6	6.7	8.1	7.4	6.6	6.5	6.6
	8. 高齢年金の増額		8	17	25	2	10	12	8	20	28	18	47	65
	9. 老人福祉対策は十分に行われている		4.7	7.9	6.5	6.9	6.3	5.5	2.1	4.9	3.6	3.1	5.8	4.7
	10. その他（具体的に）		9	8	17	2	2	4	21	32	53	32	42	74
	11. わからぬ		5.2	3.7	4.4	6.9	1.1	1.8	5.6	7.8	6.8	5.6	5.2	5.3
12. わからぬ		13	33	46	7	50	57	64	77	141	84	160	244	
13. わからぬ		7.6	15.3	11.9	24.1	26.6	26.3	17.2	18.9	18.1	14.6	19.7	17.6	
14. わからぬ		7	6	13	1	6	7	29	18	47	37	30	67	
15. わからぬ		4.1	2.8	3.4	3.5	3.2	3.2	7.8	4.4	6.0	6.4	3.7	4.8	
16. わからぬ		2	3	5	-	1	1	1	-	1	3	4	7	
17. わからぬ		1.2	1.4	1.3	-	0.5	0.5	0.3	-	0.1	0.5	0.5	0.5	
18. わからぬ		-	-	-	-	1	1	-	1	1	-	2	2	
19. わからぬ		-	-	-	-	0.5	0.5	-	0.2	0.1	-	0.2	0.1	
20. わからぬ		16	13	29	2	15	17	20	34	54	38	62	100	
21. わからぬ		9.3	6.0	7.5	6.9	8.0	7.8	5.4	8.3	6.9	6.6	7.6	7.2	

総計

	市町村		大 学		高 校		合 計							
	男	女	男	女	男	女	男	女						
問9 あなたは、高齢者に何を期待しますか？またあなたがイメージする高齢者の理想像はどんなものですか？次の中から2つを選んでください。	1. 友人や隣人とのつき合いを広げ、明るく楽しい老後を送る		110	172	282	16	153	169	227	325	550	353	648	1,001
	2. 専ら活動などを通して、何か社会に役立つ		32.0	40.0	36.4	27.6	40.7	38.9	30.4	39.6	35.2	30.8	40.0	36.1
	3. 趣味や娯楽を生活の中に取り入れる		21	27	48	5	20	25	54	46	100	80	93	173
	4. 教養を高めるよう努力する		6.1	6.3	6.2	8.6	5.3	5.8	7.2	5.6	6.4	7.0	5.7	6.2
	5. 信仰や宗教に打ち込む		119	145	264	11	131	142	202	277	479	332	533	885
	6. 幼児の子守り		34.6	33.7	34.1	19.0	34.8	32.7	27.1	33.9	30.7	28.9	34.1	31.9
	7. できるだけ自宅にいて、家の中のまごまごした仕事をする		18	16	34	8	13	21	28	17	45	54	46	100
	8. 未成年若や青年の良き相談相手となる		5.2	3.7	4.4	13.8	3.5	4.8	3.8	2.1	2.9	4.7	2.8	3.6
	9. "おいらくの恋。に生きる姿		2	1	3	-	1	1	7	2	9	9	4	13
	10. 時々お小遣いをくれればよい		0.6	0.2	0.4	-	0.3	0.2	0.9	0.2	0.6	0.8	0.2	0.5
	11. 老人ホームに自分から選んで入る		6	8	14	3	9	12	36	14	50	45	31	76
	12. 服装も明るく、やっパダなものをカッコよく着こなす		1.7	1.9	1.8	5.2	2.4	2.8	4.8	1.4	3.2	3.9	1.9	2.7
	13. その他（具体的に）		13	11	24	2	5	7	38	15	53	53	31	84
	14. わからぬ		3.8	2.6	3.1	3.4	1.3	1.6	5.1	1.8	3.4	4.6	1.9	3.0
15. わからぬ		16	20	36	6	26	32	44	47	91	66	93	159	
16. わからぬ		4.7	4.7	4.7	10.3	6.9	7.4	5.9	5.8	5.8	5.7	5.7	5.7	
17. わからぬ		5	-	5	-	1	1	9	4	13	14	5	19	
18. わからぬ		1.5	-	0.6	-	0.3	0.2	1.2	0.5	0.8	1.2	0.3	0.7	
19. わからぬ		2	1	3	-	1	1	30	12	42	32	14	46	
20. わからぬ		0.6	0.2	0.4	-	0.3	0.2	4.0	1.5	2.7	2.8	0.9	1.7	
21. わからぬ		6	-	6	1	1	2	10	3	13	17	4	21	
22. わからぬ		1.7	-	0.8	1.7	0.3	0.5	1.3	0.4	0.8	1.5	0.2	0.8	
23. わからぬ		6	10	16	2	12	14	14	30	44	22	52	74	
24. わからぬ		1.7	2.3	2.1	3.4	3.2	3.2	1.9	3.7	2.8	1.9	3.2	2.7	
25. わからぬ		5	2	7	2	1	3	2	4	6	9	7	16	
26. わからぬ		1.5	0.5	0.9	3.4	0.3	0.7	0.3	0.5	0.4	0.8	0.4	0.6	
27. わからぬ		15	17	32	2	2	4	45	22	67	62	41	103	
28. わからぬ		4.4	4.0	4.1	3.4	0.5	0.9	6.0	2.7	4.3	5.4	2.5	3.7	

市町村

		松江市			江津市			三刀屋町			川本町			西郷町			柿木村			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
問1 島根県は全県一の速さで高齢化が進んでいること、あなたも身近に感じますか。	1. 身近に感じる	25	21	46	9	12	21	11	3	14	9	10	19	6	6	12	4	8	12	64	60	124
		28.4	19.8	23.7	36.0	30.0	32.3	44.0	18.7	34.1	60.0	52.6	55.8	50.0	33.3	40.0	57.1	50.0	52.1	37.2	27.9	32.0
	2. まあ身近に感じる	25	44	69	11	16	27	8	9	17	4	7	11	4	9	13	2	6	8	54	91	145
		28.4	41.5	35.5	44.0	40.0	41.5	32.0	56.3	41.4	26.7	36.8	32.3	33.3	50.0	43.3	28.6	37.5	34.7	31.4	42.3	37.5
	3. そんなに身近に感じない	27	37	64	5	10	15	4	3	7	2	1	3	2	2	4	1	2	3	41	55	96
		30.7	34.9	32.9	20.0	25.0	23.0	16.0	18.7	17.0	13.3	5.3	8.8	12.5	16.7	13.3	14.3	12.5	13.0	23.8	25.6	24.8
4. 全く身近に感じない	4	1	5	—	1	1	2	1	3	—	—	—	—	1	1	—	—	—	6	4	10	
	4.5	0.9	2.5	—	2.5	1.5	8.0	6.3	7.3	—	—	—	—	5.6	3.3	—	—	—	3.5	1.9	2.6	
5. わからない	7	3	10	—	1	1	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	7	5	12	
	8.0	2.8	5.1	—	2.5	1.5	—	—	—	—	5.3	2.9	—	—	—	—	—	—	4.1	2.3	3.1	
問2 あなたには、祖父母が65才以上の祖父か祖母もいるか	1. 両方ともいる	19	24	43	5	13	18	6	5	11	4	7	11	4	5	9	1	8	9	39	62	101
		21.6	22.6	22.1	20.0	32.5	27.6	24.0	31.3	26.8	26.7	36.8	32.3	33.3	27.8	30.0	14.3	50.0	39.1	22.7	28.8	26.1
	2. 祖父だけいる(父親だけいる)	7	10	17	1	4	5	1	1	2	2	1	3	1	3	4	—	1	1	12	20	32
		8.0	9.4	8.7	4.0	10.0	7.6	4.0	6.3	4.8	13.3	5.3	8.8	8.3	16.7	13.3	—	6.3	4.3	7.0	9.3	8.3
	3. 祖母だけいる(母親だけいる)	28	51	79	9	14	23	10	6	16	3	8	11	2	8	10	4	5	9	56	92	148
	31.8	48.1	40.7	36.0	35.0	35.3	40.0	37.5	39.0	20.0	42.1	32.3	16.7	44.4	33.3	57.1	31.3	39.1	32.6	42.8	38.2	
4. 両方ともいない	34	—	55	10	9	19	8	4	12	6	3	9	5	2	7	2	2	4	65	41	106	
	38.6	19.8	28.3	40.0	22.5	29.2	32.0	25.0	29.2	40.0	15.8	26.4	41.7	11.1	23.3	28.6	12.5	17.3	37.8	19.1	27.4	
問3 あなたは65才以上の高齢者と同居して生活していますか。	1. 両方ともいっしょに生活している	8	7	15	5	2	7	3	1	4	2	5	7	—	1	1	—	5	5	18	21	39
		9.1	6.6	7.7	20.0	5.0	10.7	12.0	6.3	9.7	13.3	26.3	20.5	—	5.6	3.3	—	31.3	21.7	10.5	9.8	10.1
	2. 祖父と生活している(父親と生活している)	6	6	12	—	4	4	2	2	4	1	2	3	—	1	1	—	1	1	9	16	25
		6.8	5.7	6.1	—	10.0	6.1	8.0	12.5	9.7	6.7	10.5	8.8	—	5.6	3.3	—	6.3	4.3	5.2	7.4	6.5
	3. 祖母と生活している(母親と生活している)	19	28	47	4	11	15	10	4	14	2	3	5	—	4	4	4	3	7	39	53	92
	21.6	26.4	24.2	16.0	27.5	23.0	40.0	25.0	34.1	13.3	15.8	14.7	—	22.2	13.3	57.1	18.7	30.4	22.7	24.7	23.8	
4. どちらともいっしょに生活していない	55	65	120	16	23	39	10	9	19	10	9	19	12	12	24	3	7	10	106	125	231	
	62.5	61.3	61.8	64.0	57.5	60.0	40.0	56.3	46.3	66.7	47.4	55.8	100.0	66.6	80.0	42.9	43.7	43.4	61.6	58.1	59.7	
問4 高齢者問題について、あなたの考えに最も近いものを、次の中から()まで選んでください。	1. やがては自分も年をとるので、人生の中で避けて通れない問題だと思っている	64	87	151	19	28	47	16	14	30	11	15	26	8	12	20	5	12	17	123	168	291
		36.4	41.0	38.9	38.0	35.0	36.2	32.0	43.8	36.6	36.7	39.5	38.2	33.3	33.3	35.7	37.5	37.0	35.8	35.8	39.1	37.6
	2. 自分にも65才以上の高齢者がいるので人生の中で避けて通れない問題だと思っている	20	40	60	7	14	21	9	6	15	3	11	14	4	8	12	3	8	11	46	87	133
		11.4	18.9	15.5	14.0	17.5	16.2	18.0	18.8	18.3	10.0	28.9	20.6	16.7	22.2	20.0	21.4	25.0	23.9	13.4	20.2	17.2
	3. 自分の家族には高齢者はいないが、近所や親せきにおり、普段から関心をもって	13	11	24	4	3	7	5	2	7	1	1	2	2	1	3	1	1	2	26	19	45
		7.4	5.2	6.2	8.0	3.8	5.4	10.0	6.3	8.5	3.3	2.6	2.9	8.3	2.8	5.0	7.1	3.1	4.3	7.6	4.4	5.8
	4. 両親はまだ若いですが、いずれは高齢者になるので、将来の問題として関心をもって	40	48	88	11	25	36	9	8	17	7	8	15	5	10	15	3	9	12	75	108	183
		22.7	22.6	22.7	22.0	31.3	27.7	18.0	25.0	20.7	23.3	21.1	22.1	20.8	27.8	25.0	21.4	28.1	26.1	21.8	25.1	23.6
	5. 高齢者という、なんとなく暗いイメージがつかまどう	14	8	22	4	5	9	6	2	8	4	1	5	3	1	4	1	1	2	31	18	50
		8.0	3.8	5.7	8.0	6.3	6.9	12.0	6.3	9.8	13.3	2.6	7.4	12.5	2.8	6.7	7.1	3.1	4.3	9.3	4.2	6.5
6. わずらわしい問題なので、あまり考えないことにしている	7	4	11	2	—	2	—	—	—	1	—	1	—	2	2	1	—	1	11	6	17	
	4.0	1.4	2.8	4.0	—	1.5	—	—	—	3.3	—	1.5	—	5.6	3.3	7.1	—	2.2	3.2	1.4	2.2	
7. 全く関心がない	2	1	3	1	2	3	1	—	1	1	—	1	—	1	1	—	—	—	5	4	9	
	1.1	0.5	0.8	2.0	2.5	2.3	2.0	—	1.2	3.3	—	1.5	—	2.8	1.7	—	—	—	1.5	0.9	1.2	
8. その他(具体的に)	5	—	5	1	2	3	—	—	—	1	—	1	1	1	2	—	1	1	8	4	12	
	2.8	—	1.3	2.0	2.5	2.3	—	—	—	3.3	—	1.5	4.2	2.8	3.3	—	3.1	2.2	2.3	0.9	1.6	
9. わからない	11	13	24	1	1	2	4	—	4	1	2	3	1	—	1	—	—	—	18	16	34	
	6.3	6.1	6.2	2.0	1.3	1.5	8.0	—	4.9	3.3	5.3	4.4	4.2	—	1.7	—	—	—	5.2	3.7	4.4	

市町村

		松江市			江津市			三刀屋町			川本町			西郷町			楠木村			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
問5 あなた なると思 いますか。次 の中から二つ まで選んで ください。 一般的にい ってどのよ うなことが 問題か。	1. 病気と医療	42	57	99	18	22	40	13	8	21	10	7	17	8	11	19	5	6	11	96	111	207
		23.9	26.9	25.5	36.0	27.5	30.8	26.0	25.0	25.6	33.3	18.4	25.0	33.3	30.6	31.7	35.7	18.8	23.9	27.9	25.8	26.7
	2. 家族との同居、扶養	25	37	62	5	10	15	5	8	13	4	11	15	2	5	7	1	4	5	42	75	117
		14.2	17.5	16.0	10.0	12.5	11.5	10.0	25.0	15.9	13.3	28.9	22.1	8.3	13.9	11.7	7.1	12.5	10.9	12.2	17.4	15.1
	3. 公的年金の支給水準	21	13	34	5	8	13	8	3	11	4	5	9	2	6	8	1	3	4	41	38	79
		11.9	6.1	8.8	10.0	10.0	10.0	16.0	9.4	13.4	13.3	13.2	13.2	8.3	16.7	13.3	7.1	9.4	8.7	11.9	8.8	10.2
	4. 若い人の税金負担の増加	27	29	56	2	7	9	7	3	10	5	2	7	3	2	5	3	3	6	47	46	93
		15.3	13.7	14.4	4.0	8.8	6.9	14.0	9.4	12.2	16.7	5.3	10.3	12.5	5.6	8.3	21.4	9.4	13.0	13.7	10.7	12.0
	5. 中・高年の就職、生計の維持	14	27	41	1	6	7	5	3	8	2	2	4	1	3	4	1	8	9	24	49	73
		8.0	12.7	10.6	2.0	7.5	5.4	10.0	9.4	9.8	6.7	5.3	5.9	4.2	8.3	6.7	7.1	25.0	19.6	7.0	11.4	9.4
6. 老人ホームなどの整備	7	4	11	2	4	6	2	3	5	1	5	6	4	2	6	—	—	—	16	18	34	
	4.0	1.9	2.8	4.0	5.0	4.6	4.0	9.4	6.1	3.3	13.2	8.8	16.7	5.6	10.0	—	—	—	4.7	4.2	4.4	
7. 地域福祉活動の必要性	12	16	28	1	6	7	5	—	5	3	2	5	2	2	4	1	—	1	24	26	50	
	6.8	7.5	7.2	2.0	7.5	5.4	4.0	—	6.1	10.0	5.3	7.4	8.3	5.6	6.7	7.1	—	2.2	7.0	6.0	6.5	
8. 生きがい	14	23	37	14	17	31	3	4	7	1	2	3	1	4	5	2	5	7	35	55	90	
	8.0	10.8	9.5	28.0	31.3	23.8	6.0	12.5	8.5	3.3	5.3	4.4	4.2	11.1	8.3	14.3	15.6	15.2	10.2	12.8	11.6	
9. その他（具体的に）	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	2	—	2	
	0.5	—	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.2	—	1.7	—	—	—	0.6	—	0.3	
10. わからない	13	6	19	2	—	2	2	—	2	—	2	2	—	1	1	—	3	3	17	12	29	
	7.4	2.8	4.9	4.0	—	1.5	4.0	—	2.4	—	5.3	2.9	—	2.8	1.7	—	9.4	6.5	4.9	2.8	3.7	
問6 あなたは、自 分のまわり にいる高齢 者について、 普段どんな 印象をもっ ていますか。 次の中から 二つまで選 んでください。	1. 奉仕活動などをしており、世の中のために 役立つ	22	20	42	11	20	31	5	4	9	4	3	7	1	—	1	—	1	1	43	48	91
		12.5	9.4	10.8	22.0	25.0	23.8	10.0	12.5	11.0	14.7	7.9	10.3	4.2	—	1.7	—	3.1	2.2	12.5	11.2	11.8
	2. 美しく老いている感じで、いっしょにいる と気がやすまる	10	19	29	1	9	10	6	1	7	3	3	6	1	3	4	1	5	25	36	61	61
		5.7	9.0	7.5	2.0	11.3	7.7	12.0	3.1	8.5	10.0	7.9	8.8	4.2	8.3	6.7	28.6	3.1	10.9	7.3	8.4	7.9
	3. 若者の良き相談相手だ	13	24	37	1	4	5	6	3	9	3	2	5	2	1	3	1	2	3	26	36	62
		7.4	11.3	9.5	2.0	5.0	3.8	12.0	9.4	11.0	10.0	5.3	7.4	8.3	2.8	5.0	7.1	6.3	6.5	7.6	8.4	8.0
	4. カルチャー・センターや老人クラブによく 顔を出しており、老後を楽しんでいる感じだ	16	32	48	11	14	25	10	7	17	2	4	6	2	5	7	1	4	5	42	66	108
		9.1	15.1	12.4	22.0	17.5	19.2	20.0	21.9	20.7	6.7	10.5	8.8	8.3	13.9	11.7	7.1	12.5	10.9	12.2	15.3	14.0
	5. どうも恋人がいるらしい	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
		0.6	—	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.3	—	0.1
	6. 再婚してもらいたいと思っている	2	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	2
		1.1	—	0.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.6	—	0.3
	7. 時々小遣いをくれるので好きだ	6	13	19	3	2	5	4	2	6	1	—	1	1	—	1	—	1	1	15	18	33
		3.4	6.1	4.9	6.0	2.5	3.8	8.0	6.3	7.3	3.3	—	1.5	4.2	—	1.7	—	3.1	2.2	4.4	4.2	4.3
8. 家族の厄介者扱いされている	6	6	12	3	—	3	—	2	2	3	3	6	3	3	6	1	2	3	16	16	32	
	3.4	2.8	3.1	6.0	—	2.3	—	6.3	2.4	10.0	7.9	8.8	12.5	8.3	10.0	7.1	6.3	6.5	4.7	3.7	4.1	
9. すみっこでひっそり暮らしている感じで可 哀そうだ	19	24	43	8	12	20	3	4	7	7	6	13	3	7	10	1	6	7	41	59	100	
	10.8	11.3	11.1	16.0	15.0	15.4	6.0	12.5	8.5	23.3	15.8	19.1	12.5	19.4	16.7	7.1	18.8	15.2	11.9	13.7	12.9	
10. いつもブツブツいっており、気にさわる	15	8	23	2	2	4	2	1	3	2	1	3	1	1	2	—	2	2	22	15	37	
	8.5	3.8	5.9	4.0	2.5	3.1	4.0	3.1	3.7	6.7	2.6	4.4	4.2	2.8	3.3	—	6.3	4.2	6.4	3.5	4.8	
11. 服装や行動が暗くじめじめしたイメージだ	9	7	16	3	5	8	3	1	4	1	5	6	2	2	4	1	3	4	19	23	42	
	5.1	3.3	4.1	6.0	6.3	6.2	6.0	3.1	4.9	3.3	13.2	8.8	8.3	5.6	6.7	7.1	9.4	8.7	5.5	5.3	5.4	
12. ねたきり老人なので、家族の重荷になっ ている	3	3	6	—	4	4	—	1	1	—	1	1	1	1	2	1	—	1	5	10	15	
	1.7	1.4	1.5	—	5.0	3.1	—	3.1	1.2	—	2.6	2.9	4.2	2.8	3.3	7.1	—	2.2	1.5	2.9	1.9	
13. その他（具体的に）	7	10	17	3	2	5	3	3	6	1	1	2	3	6	9	—	5	5	17	27	44	
	4.0	4.7	4.4	6.0	2.5	3.8	6.0	9.4	7.3	3.3	2.6	2.9	12.5	16.7	15.0	—	15.6	10.9	4.9	6.3	5.7	
14. わからない	47	46	93	4	6	10	8	3	11	3	9	12	4	7	11	4	5	9	70	76	146	
	26.7	21.7	24.0	8.0	7.5	7.7	16.0	9.4	13.4	10.0	23.7	17.6	16.7	19.4	18.3	28.6	15.6	19.6	20.3	17.7	18.9	

市町村

	松江市			江津市			三刀屋町			川本町			西郷町			柿木村			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
問7 あなたに、仮に選んでくれる人がいるとすれば、どうしますか。	1. 長男夫婦（あととり）が面倒をみるべきだと思う																				
	28	12	40	2	1	3	6	1	7	—	1	1	—	3	3	1	2	3	37	20	57
	31.8	11.3	20.6	8.0	2.5	4.6	24.0	6.2	17.0	—	5.3	2.9	—	16.7	10.0	14.3	12.5	13.0	21.5	9.3	14.7
	2. 子供たち全員で世話をすべきだと思う																				
	41	74	115	8	28	36	14	10	24	9	14	23	9	10	19	4	10	14	85	146	231
	46.6	69.8	59.2	32.0	70.0	55.3	56.0	62.5	58.5	60.0	73.7	67.6	75.0	55.6	63.3	57.1	62.5	60.8	49.4	67.9	59.7
	3. 家政婦、ホームヘルパーに世話をしてもらいたいと思う																				
	3	2	5	2	4	6	1	—	1	2	—	2	—	—	—	—	—	—	8	6	14
	3.4	1.9	2.5	8.0	10.0	9.2	4.0	—	2.4	13.3	—	5.8	—	—	—	—	—	—	4.7	2.8	3.6
	4. 老人ホームか、看護付きの医療施設に入ってもらいたい																				
8	6	14	11	4	15	3	3	6	3	1	4	3	2	5	2	—	2	30	16	46	
9.1	5.7	7.2	44.0	10.0	23.0	12.0	18.8	14.6	20.0	5.3	11.7	25.0	11.1	16.6	28.6	—	8.6	17.4	7.4	11.9	
5. その他（具体的に）																					
—	1	1	1	3	4	—	1	1	—	1	1	—	2	2	—	3	3	1	11	12	
—	0.9	0.5	4.0	7.5	6.1	—	6.2	2.4	—	5.3	2.9	—	11.1	6.6	—	18.8	13.0	0.6	5.1	3.1	
6. わからない																					
8	11	19	1	—	1	1	1	2	1	2	3	—	1	1	—	1	1	11	16	27	
9.1	10.4	9.7	4.0	—	1.5	4.0	6.2	4.8	6.7	10.5	8.8	—	5.5	3.3	—	6.2	4.3	6.4	7.4	69.8	
問8 老後の福祉対策として、特に力を入れなければならないことは何だとお考えですか。この中から一つだけ選んでください。	1. 老人福祉施設の整備																				
	30	32	62	10	12	22	10	4	14	10	7	17	3	6	9	2	4	6	65	65	130
	34.1	30.2	32.0	40.0	30.0	33.8	40.0	25.0	34.1	66.7	36.8	50.0	25.0	33.3	30.0	28.6	25.0	26.1	37.8	30.2	33.6
	2. 保健医療対策の強化																				
	21	29	50	4	5	9	3	4	7	2	3	5	3	2	5	—	4	4	33	47	80
	23.9	27.4	25.8	16.0	12.5	13.8	12.0	25.0	17.0	13.3	15.8	14.7	25.0	11.1	16.7	—	25.0	17.4	19.2	21.9	20.7
	3. 就労のあっせん																				
	4	6	10	2	2	4	2	1	3	—	1	1	—	—	—	—	1	1	8	11	19
	4.5	5.7	5.2	8.0	5.0	6.2	8.0	6.3	7.3	—	5.3	2.9	—	—	—	—	6.3	4.3	4.7	5.1	4.9
	4. 老人クラブなどの育成																				
	7	4	11	2	3	5	2	1	3	—	2	2	—	1	1	—	1	1	11	12	23
8.0	3.8	5.7	8.0	7.5	7.7	8.0	6.3	7.3	—	10.5	5.9	—	5.6	3.3	—	6.3	4.3	6.4	5.6	5.9	
5. 老人家庭奉仕員などの増員																					
5	8	13	—	3	3	2	2	4	1	2	3	—	1	1	—	1	1	8	17	25	
5.7	7.5	6.7	—	7.5	4.6	8.0	12.5	9.8	6.7	10.5	8.8	—	5.6	3.3	—	6.3	4.3	4.7	7.9	6.5	
6. 老人向き住居の整備																					
4	4	8	1	2	3	1	—	1	1	1	2	1	1	2	1	—	1	9	8	17	
4.5	3.8	4.1	4.0	5.0	4.6	4.0	—	2.4	6.7	5.3	5.9	8.3	5.6	6.7	14.3	—	4.3	5.2	3.7	4.4	
7. 老人との交流や話し相手になること																					
4	11	15	3	11	14	2	2	4	—	2	2	1	5	6	3	2	5	13	33	46	
4.5	10.4	7.7	12.0	27.5	21.5	8.0	12.5	9.8	—	10.5	5.9	8.3	27.8	20.0	42.9	12.5	21.7	7.6	15.3	11.9	
8. 老齢年金の増額																					
3	4	7	2	1	3	1	—	1	—	—	—	1	1	2	—	—	—	7	6	13	
3.4	3.8	3.6	8.0	2.5	4.6	4.0	—	2.4	—	—	—	8.3	5.6	6.7	—	—	—	4.1	2.8	3.4	
9. 老人福祉対策は十分に行われている																					
1	3	4	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	3	5	
1.1	2.8	2.1	4.0	—	1.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.2	1.4	1.3	
10. その他（具体的に）																					
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
11. わからない																					
9	5	14	—	1	1	2	2	4	1	1	2	3	1	4	1	3	4	16	13	29	
10.2	4.7	7.2	—	2.5	1.5	8.0	12.5	9.8	6.7	5.3	5.9	25.0	5.6	13.3	14.3	18.7	17.4	9.3	6.0	7.5	

市町村

		松江市			江津市			三刀屋町			川本町			西郷町			柿木村			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
問9 あなたは高齢者に何を期待しますか。またあなたがイメージする高齢者の理想像はどんなものですか。次の中から二つ選んでください。	1. 友人や隣人とのつき合いを広く、明るく楽しい老後を送る	55	86	141	17	33	50	18	14	32	6	12	18	9	13	22	5	14	19	110	172	282
		31.3	40.6	36.3	34.0	41.3	38.5	36.0	43.7	39.0	20.0	31.6	26.5	37.5	36.1	36.7	35.7	43.8	41.3	32.0	40.0	36.4
	2. 奉仕活動などを通して、何か社会に役立つ	13	19	32	3	4	7	3	—	3	1	4	5	1	—	1	—	—	—	21	27	48
		7.4	9.0	8.2	6.0	5.0	5.4	6.0	—	3.7	3.3	10.5	7.4	4.2	—	1.7	—	—	—	6.1	6.3	6.2
	3. 趣味や娯楽を生活の中に取り入れる	61	71	132	19	28	47	15	11	26	12	9	21	9	15	24	3	11	14	119	145	264
		34.7	33.5	34.0	38.0	35.0	36.2	30.0	34.4	31.7	40.0	23.7	30.9	37.5	41.7	40.0	21.4	34.4	30.4	34.6	33.7	34.1
	4. 教養を高めるよう努力する	7	7	14	2	4	6	2	1	3	5	—	5	2	3	5	—	1	1	18	16	34
		4.0	3.3	3.6	4.0	5.0	4.6	4.0	3.1	3.7	16.7	—	7.4	8.3	8.3	8.3	—	3.1	2.2	5.2	3.7	4.4
	5. 信仰や宗教に打ち込む	—	—	—	—	1	1	—	—	—	1	—	1	1	—	1	—	—	—	2	1	3
		—	—	—	—	1.3	0.8	—	—	—	3.3	—	1.5	4.2	—	1.7	—	—	—	0.6	0.2	0.4
	6. 幼児の子守り	2	4	6	—	—	—	4	2	6	—	2	2	—	—	—	—	—	—	6	8	14
		1.1	1.9	1.5	—	—	—	8.0	6.3	7.3	—	5.3	2.9	—	—	—	—	—	—	1.7	1.9	1.8
	7. できるだけ自宅にいて、家の中のみこまごまとした仕事をする	4	4	8	2	3	5	3	1	4	2	1	3	—	1	1	2	1	3	13	11	24
		2.3	1.9	2.1	4.0	3.8	3.8	6.0	3.1	4.9	6.7	2.6	4.4	—	2.8	1.7	14.3	3.1	6.5	3.8	2.6	3.1
8. 未成年者や青年の良き相談相手となる	7	10	17	3	5	8	1	2	3	2	1	3	1	1	2	2	1	3	16	20	36	
	4.0	4.7	4.4	6.0	6.3	6.2	2.0	6.3	3.7	6.7	2.6	4.4	4.2	2.8	3.3	14.3	3.1	6.5	4.7	4.7	4.7	
9. “おいらくの恋。に生きる姿	3	—	3	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	1	5	—	5	
	1.7	—	0.8	—	—	—	2.0	—	1.2	—	—	—	—	—	—	7.1	—	2.2	1.5	—	0.6	
10. 時々お小遣いをくれればよい	1	1	2	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1	3	
	0.6	0.5	0.5	2.0	—	0.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.6	0.2	0.4	
11. 老人ホームに自分から進んで入る	3	—	3	—	—	—	—	—	—	1	—	1	1	—	1	1	—	1	6	—	6	
	1.7	—	0.8	—	—	—	—	—	—	3.3	—	1.5	4.2	—	1.7	7.1	—	2.2	1.7	—	0.8	
12. 服装も明るく、やゝハデなものをカッコよく着こなす	4	5	9	1	1	2	1	1	2	—	2	2	—	1	1	—	—	—	6	10	16	
	2.3	2.4	2.3	2.0	1.3	1.5	2.0	3.1	2.4	—	5.3	2.9	—	2.8	1.7	—	—	—	1.7	2.3	2.1	
13. その他（具体的に)	4	—	4	1	—	1	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	1	1	5	2	7	
	2.3	—	1.0	2.0	—	0.8	—	—	—	—	2.6	1.5	—	—	—	—	3.1	2.2	1.5	0.5	0.9	
14. わからない	12	5	7	1	1	2	2	—	2	—	6	6	—	2	2	—	3	3	15	17	32	
	6.8	2.4	4.6	2.0	1.3	1.5	4.0	—	2.4	—	15.8	8.9	—	5.6	3.3	—	9.4	6.5	4.4	4.0	4.1	

大 学

問	1. 身近を感じる	島 大			短 大			合 計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
		5	17	22	—	20	20	5	37	42
問1 あなた自身は高齢者になることを身近に感じているか、あるいは感じないか、わからないか。	2. まあ身近を感じる	18	46	64	—	43	43	18	89	107
	3. そんなに身近に感じない	6	18	24	—	39	39	6	57	63
	4. 全く身近に感じない	—	—	—	—	3	3	—	3	3
	5. わからない	—	—	—	—	2	2	—	2	2
	—	—	—	—	1.9	1.9	—	1.1	0.9	
問2 あなた自身は65歳以上の高齢者になることを身近に感じているか、あるいは感じないか、わからないか。	1. 両方ともいる	8	29	37	—	56	56	8	85	93
	2. 祖父だけいる（父親だけいる）	3	5	8	—	9	9	3	14	17
	3. 祖母だけいる（母親だけいる）	13	35	48	—	35	35	13	70	83
	4. 両方ともいない	5	12	17	—	7	7	5	19	24
	17.2	14.8	15.5	—	6.5	6.5	17.2	10.1	11.1	
問3 あなたは65歳以上の高齢者になることを身近に感じているか、あるいは感じないか、わからないか。	1. 両方ともいっしょに生活している	1	11	12	—	26	26	1	37	38
	2. 祖父と生活している（父親と生活している）	—	4	4	—	3	3	—	7	7
	3. 祖母と生活している（母親と生活している）	—	4.9	3.6	—	2.8	2.8	—	3.7	3.2
	4. どちらともいっしょに生活していない	24	48	72	—	58	58	24	106	130
	82.8	59.3	65.5	—	54.2	54.2	82.8	56.4	60.0	
問4 高齢者問題について、あなたの考えを述べてください。その中で、あなたが最も関心を持っている問題について、あなたの考えを述べてください。	1. やがて自分も年をとるので、人生の中で避けて通れない問題だと思っている	24	73	97	—	91	91	24	164	188
	2. 自分にも65歳以上の高齢者がいるので人生の中で避けて通れない問題だと思っている	9	26	35	—	40	40	9	66	75
	3. 自分の家族には高齢者がいないが、近所や親戚にはいる。昔ながらの関心を持っている	15.5	16.1	16.0	—	18.7	18.7	15.5	17.6	17.3
	4. 両親はまだ若いから、いざは高齢者になるので、将来の問題として関心を持っている	2	2	4	—	12	12	2	14	16
	5. 高齢者という、なんとなく悪いイメージが付きまとう	3.4	1.2	1.8	—	5.6	5.6	3.4	3.7	3.7
	6. わずらわしい問題なので、あまり考えないことにしている	13	49	62	—	52	52	13	101	114
	7. 全く関心がない	22.4	30.2	28.2	—	24.3	24.3	22.4	26.9	26.3
	8. その他（具体的に）	2	4	6	—	14	14	2	18	20
	3.4	2.5	2.7	—	6.5	6.5	3.4	4.8	4.6	
問5 あなた自身は65歳以上の高齢者になることを身近に感じているか、あるいは感じないか、わからないか。	6. わずらわしい問題なので、あまり考えないことにしている	3	3	6	—	1	1	3	4	7
	7. 全く関心がない	5.2	1.9	2.7	—	0.5	0.5	5.2	1.1	1.6
	8. その他（具体的に）	1	—	1	—	—	—	1	—	1
	1.7	—	0.5	—	—	—	1.7	—	0.2	
	—	2	2	—	2	2	—	4	4	
	—	1.2	0.9	—	0.9	0.9	—	1.1	0.9	
	4	3	7	—	2	2	4	5	9	
	6.9	1.9	3.2	—	0.9	0.9	6.9	1.3	2.1	

大 学

問	1. 病気と医療	島 大			短 大			合 計			
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	
		8	28	36	—	36	36	8	64	72	
問6 あなた自身は65歳以上の高齢者になることを身近に感じているか、あるいは感じないか、わからないか。	2. 家族との同居、扶養	13.8	17.3	16.4	—	16.8	16.8	13.8	17.0	15.6	
	3. 公的年金の支給水準	12	41	53	—	64	64	12	105	117	
	4. 若い人の税金負担の増加	20.7	25.3	24.1	—	29.9	29.9	20.7	27.9	27.0	
	5. 中・高年の就職、生計の維持	4	11	15	—	11	11	4	22	26	
	6. 老人ホームなどの整備	6.9	6.8	6.8	—	5.1	5.1	6.9	5.9	6.0	
	7. 地域福祉活動の必要性	11	22	33	—	26	26	11	48	59	
	8. 生きがい	19.0	13.6	15.0	—	12.1	12.1	19.0	12.8	13.6	
	9. その他（具体的に）	7	18	25	—	13	13	7	31	38	
	10. わからない	12.1	11.1	11.4	—	6.1	6.1	12.1	8.2	8.8	
	2	4	6	—	17	17	2	21	23		
問7 あなた自身は65歳以上の高齢者になることを身近に感じているか、あるいは感じないか、わからないか。	3.4	2.5	2.7	—	7.9	7.9	3.4	5.6	5.3		
	6	14	20	—	17	17	6	31	37		
	10.3	8.6	9.1	—	7.9	7.9	10.3	8.2	8.5		
	8	22	30	—	27	27	8	49	57		
	13.8	13.6	13.6	—	12.6	12.6	13.8	13.0	13.1		
	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	—	2	2	—	3	3	—	5	5		
	—	1.2	0.9	—	1.4	1.4	—	1.3	1.2		
	問8 あなた自身は65歳以上の高齢者になることを身近に感じているか、あるいは感じないか、わからないか。	1. 妻生活などをしており、世の中のために役立つ	3	14	17	—	22	22	3	36	39
		2. 美しく老えていると感じ、いっしょにいると気がやすまる	5.2	8.6	7.7	—	10.3	10.3	5.2	9.6	9.0
3. 若者の良き相談相手だ		4	28	32	—	27	27	4	55	59	
4. カルチャー・センターや老人クラブによく顔を出しており、老後を楽しんでいる感じだ		6.9	17.3	14.5	—	12.6	12.6	6.9	14.6	13.6	
5. どうも恋人がいるらしい		1	13	14	—	14	14	1	27	28	
6. 再婚してもらいたいと思っている		1.7	8.0	6.4	—	6.5	6.5	1.7	7.2	6.5	
7. 時々小遣いをくれるので好きだ		4	18	22	—	31	31	4	49	53	
8. 家族の厄介者扱いされている		6.9	11.1	10.0	—	14.5	14.5	6.9	13.0	12.2	
9. すまっこでひっそり暮らしている感じで可哀そうだ		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
10. いつもブツブツいっており、気にさわる		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7		16	23	—	30	30	7	46	53		
12.1		9.9	10.5	—	14.0	14.0	12.1	12.2	12.2		
4		6	10	—	10	10	4	16	20		
6.9		3.7	4.5	—	4.7	4.7	6.9	4.3	4.6		
10	24	34	—	25	25	10	49	59			
17.2	14.8	15.5	—	11.7	11.7	17.2	13.0	13.6			
5	4	9	—	6	6	5	10	15			
8.6	2.5	4.1	—	2.8	2.8	8.6	2.7	3.5			
4	3	7	—	6	6	4	9	13			
6.9	1.9	3.2	—	2.8	2.8	6.9	2.4	3.0			
—	2	2	—	1	1	—	3	3			
—	1.2	0.9	—	0.5	0.5	—	0.8	0.7			
5	13	18	—	8	8	5	21	26			
8.6	8.0	8.2	—	3.7	3.7	8.6	5.6	6.0			
11	21	32	—	34	34	11	55	66			
19.0	13.0	14.5	—	15.9	15.9	19.0	14.6	15.2			

大 学

	島 大			短 大			合 計			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
問7 あなたにたいしては、世に求められている名前か、それか、本人としてほしい名前か。次の中から一つだけ選んで記入してください。	1. 長男夫婦（あととり）が面倒をみるべきだと思う	5	2	7	—	9	9	5	11	16
		17.2	2.5	6.4	—	8.4	8.4	17.2	5.9	7.4
	2. 子州たち全員で世話をすべきだと思う	18	67	85	—	79	79	18	146	164
		62.1	82.7	77.3	—	73.8	73.8	62.1	77.7	75.6
	3. 家政婦、ホームヘルパーに世話をしてもらいたいと思う	1	3	4	—	3	3	1	6	7
		3.4	3.7	3.6	—	2.8	2.8	3.4	3.2	3.2
4. 老人ホームか、看護付きの医療施設に入ってもらいたい	2	4	6	—	10	10	2	14	16	
	6.9	4.9	5.5	—	9.3	9.3	6.9	7.4	7.4	
5. その他（具体的に）	—	—	—	—	2	2	—	2	2	
	—	—	—	—	1.9	1.9	—	1.1	0.9	
6. わからない	3	5	8	—	4	4	3	9	12	
	10.3	6.2	7.3	—	3.7	3.7	10.3	4.8	5.5	
問8 あなたは高齢者の福祉の推進に貢献できると思うか、それか、できないと思うか。次の中から一つだけ選んで記入してください。	1. 老人福祉施設の整備	7	21	28	—	28	28	7	49	56
		24.1	25.9	25.5	—	26.2	26.2	24.1	26.1	25.6
	2. 保健医療対策の強化	3	10	13	—	15	15	3	25	28
		10.3	12.3	11.8	—	14.0	14.0	10.3	13.3	12.9
	3. 就労のあっせん	3	12	15	—	9	9	3	21	24
		10.3	14.8	13.6	—	8.4	8.4	10.3	11.2	11.1
	4. 老人クラブなどの育成	2	4	6	—	4	4	2	8	10
		6.9	4.9	5.5	—	3.7	3.7	6.9	4.3	4.6
	5. 老人家庭等社員などの増員	2	5	7	—	5	5	2	10	12
		6.9	6.2	6.4	—	4.7	4.7	6.9	5.3	5.5
	6. 老人向き住居の整備	2	2	4	—	—	—	2	2	4
	6.9	2.5	3.6	—	—	—	6.9	1.1	1.8	
7. 老人との交流や話し相手になること	7	20	27	—	30	30	7	50	57	
	24.1	24.7	24.5	—	28.0	28.0	24.1	26.6	26.3	
8. 高齢年金の増額	1	4	5	—	2	2	1	6	7	
	3.5	4.9	4.5	—	1.9	1.9	3.5	3.2	3.2	
9. 老人福祉対策は十分に行われている	—	—	—	—	1	1	—	1	1	
	—	—	—	—	0.9	0.9	—	0.5	0.5	
10. その他（具体的に）	—	—	—	—	1	1	—	1	1	
	—	—	—	—	0.9	0.9	—	0.5	0.5	
11. わからない	2	3	5	—	12	12	2	15	17	
	6.9	3.7	4.5	—	11.2	11.2	6.9	8.0	7.8	

大 学

	島 大			短 大			合 計			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
問9 あなたは高齢者に何を期待しますか。またあなたがイメージする高齢者の理想像はどんなものですか。次の中から一つ選んでください。	1. 友人や隣人のつき合いを広げ、明るく楽しい老後を送る	16	67	83	—	86	86	16	153	169
		27.6	41.4	37.7	—	40.2	40.2	27.6	40.7	38.9
	2. 専ら活動などを通して、何か社会に役立つ	5	10	15	—	10	10	5	20	25
		8.6	6.2	6.8	—	4.7	4.7	8.6	5.3	5.8
	3. 趣味や娯楽を生活の中に取り入れる	11	51	62	—	80	80	11	131	142
		19.0	31.5	23.2	—	37.4	37.4	19.0	34.8	32.7
	4. 教養を高めるよう努力する	8	7	15	—	6	6	8	13	21
		13.8	4.3	6.8	—	2.8	2.8	13.8	3.5	4.8
	5. 信仰や宗教に打ち込む	—	—	—	—	1	1	—	1	1
		—	—	—	—	0.5	0.5	—	0.3	0.2
	6. 幼い子守り	3	6	9	—	3	3	3	9	12
		5.2	3.7	4.1	—	1.4	1.4	5.2	2.4	2.8
	7. できるだけ自宅にいて、家の中のこまごまとした仕事をする	2	—	2	—	5	5	2	5	7
		3.4	—	0.9	—	2.3	2.3	3.4	1.3	1.6
8. 未成年者や青年の良き相談相手となる	6	12	18	—	14	14	6	26	32	
	10.3	7.4	8.2	—	6.5	6.5	10.3	6.9	7.4	
9. “おいらく”の恋。に生きる姿	—	1	1	—	—	—	—	1	1	
	—	0.6	0.5	—	—	—	—	0.3	0.2	
10. 時々お小遣いをくれればよい	—	—	—	—	1	1	—	1	1	
	—	—	—	—	0.5	0.5	—	0.3	0.2	
11. 老人ホームに自分から選んで入る	1	1	2	—	—	—	1	1	2	
	1.7	0.6	0.9	—	—	—	1.7	0.3	0.5	
12. 服装も明るく、や・ハズなものをカッコよく着こなす	2	6	8	—	6	6	2	12	14	
	3.4	3.7	3.6	—	2.8	2.8	3.4	3.2	3.2	
13. その他（具体的に）	2	—	2	—	1	1	2	1	3	
	3.4	—	0.9	—	0.5	0.5	3.4	0.3	0.7	
14. わからない	2	1	3	—	1	1	2	2	4	
	3.4	0.6	1.4	—	0.5	0.5	3.4	0.5	0.9	

高 校		松 江 北			松 江 農 林			松 徳			出 雲 商 業			江 の 川			矢 上			益 田 工 業			隠 岐 水 産			台 計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
問 7 あなたの中から「一つだけ選んでください。仮に選んでくれたら、どの高齢者にも話をしてもらいたいと思うか。」	1. 長男夫婦（あととり）が面倒をみるべきだと思う	7	3	10	9	3	12	—	12	12	9	13	22	14	8	22	6	4	10	6	5	11	10	1	11	61	49	110
		15.9	6.1	10.7	12.2	10.7	11.7	—	11.5	11.5	25.7	25.0	25.2	20.9	24.2	22.0	20.0	7.0	11.4	11.1	14.3	12.3	14.5	2.0	9.2	16.4	12.0	14.1
	2. 子供たち全員で世話をすべきだと思う	24	34	58	28	18	46	—	67	67	12	30	42	38	15	53	13	44	57	32	18	50	32	33	65	179	259	438
		54.5	69.4	62.3	37.8	64.3	45.0	—	64.4	64.4	34.3	57.7	48.2	56.7	45.5	53.0	43.3	77.2	65.5	59.3	51.4	56.1	46.4	66.0	54.6	48.0	63.5	56.1
	3. 家政婦、ホームヘルパーに世話をしてもらいたいと思う	—	1	1	2	—	2	—	2	2	3	1	4	3	—	3	1	—	1	—	—	—	3	—	3	12	4	16
		—	2.0	1.0	2.7	—	1.9	—	1.9	1.9	8.6	1.9	4.5	4.5	—	3.0	3.3	—	1.1	—	—	—	4.3	—	2.5	3.2	1.0	2.0
	4. 老人ホームか、看護士の医療施設に入ってもらいたい	8	3	11	11	4	15	—	18	18	4	5	9	11	6	17	6	5	11	8	6	14	12	9	21	60	56	116
	18.2	6.1	11.8	14.9	14.3	14.7	—	17.3	17.3	11.4	9.6	10.3	16.4	18.2	17.0	20.0	8.8	12.6	14.8	17.1	15.7	17.4	18.0	17.6	16.1	13.7	14.9	
5. その他（具体的に）	—	—	—	2	—	2	—	1	1	1	—	1	—	—	—	—	1	1	2	—	2	1	—	1	6	2	8	
	—	—	—	2.7	—	1.9	—	0.9	0.9	2.9	—	1.1	—	—	—	—	1.8	1.1	3.7	—	2.2	1.4	—	0.8	1.6	0.5	1.0	
6. わからない	5	8	13	22	3	25	—	4	4	6	3	9	1	4	5	4	3	7	6	6	12	11	7	18	55	38	93	
	11.4	16.3	13.9	29.7	10.7	24.5	—	3.8	3.8	17.1	5.8	10.3	1.5	12.1	5.0	13.3	5.3	8.0	11.1	17.1	13.4	15.9	14.0	15.1	14.7	9.3	11.9	
問 8 老後の福祉対策として、特に力を入れなければならないことは何とお考えですか。この中から一つだけ選んでください。	1. 老人福祉施設の整備	16	7	23	23	11	34	—	23	23	15	21	36	20	9	29	8	13	21	17	7	24	10	11	21	109	102	211
		36.4	14.3	24.7	31.1	39.3	33.3	—	22.1	22.1	42.9	40.4	41.4	29.8	27.3	29.0	26.7	22.8	24.1	31.5	20.0	27.0	14.5	22.0	17.6	34.2	25.0	27.0
	2. 保健医療対策の強化	8	8	16	18	3	21	—	20	20	7	6	13	12	3	15	5	13	18	12	5	17	15	6	21	77	64	141
		18.2	16.3	17.2	24.3	10.7	20.5	—	19.2	19.2	20.0	11.5	14.9	17.9	9.1	15.0	16.6	22.8	20.7	22.2	14.3	19.1	21.7	12.0	17.6	20.6	15.7	18.1
	3. 就労のあっせん	—	8	8	2	1	3	—	3	3	3	5	8	4	1	5	2	2	4	2	2	4	6	5	11	19	27	46
		—	16.3	8.6	2.7	3.6	2.9	—	2.8	2.8	8.6	9.6	9.2	6.0	3.0	5.0	6.7	3.5	4.6	3.7	5.7	4.5	8.7	10.0	9.2	5.1	6.6	5.9
	4. 老人クラブなどの育成	7	6	13	2	2	4	—	5	5	1	5	6	3	2	5	2	4	6	4	3	7	6	6	12	25	33	58
		15.9	12.2	13.9	2.7	7.1	3.9	—	4.8	4.8	2.9	9.6	6.9	4.5	6.1	5.0	6.7	7.0	6.9	7.7	8.6	7.9	8.7	12.0	10.0	6.7	8.1	7.4
	5. 老人家庭率仕員などの増員	4	3	7	1	2	3	—	11	11	—	3	3	—	—	—	1	2	3	—	2	2	2	3	5	8	20	28
		9.1	6.1	7.5	1.3	7.1	2.9	—	10.5	10.5	—	5.8	3.4	—	—	—	3.3	3.5	3.4	—	5.7	2.2	2.9	6.0	4.2	2.1	4.9	3.6
	6. 老人向き住居の整備	3	2	5	7	1	8	—	23	23	—	—	—	5	5	10	1	5	6	2	2	4	3	6	9	21	32	53
	6.8	4.1	5.3	9.5	3.6	7.8	—	22.1	22.1	—	—	—	7.5	15.2	10.0	3.3	8.8	6.9	3.7	5.7	4.5	4.3	12.0	7.5	5.6	7.8	6.8	
7. 老人との交流や話し相手になること	3	8	11	11	5	16	—	4	4	5	6	11	17	10	27	6	9	15	11	9	20	11	7	18	64	77	141	
	6.8	16.8	11.8	14.9	17.9	15.6	—	3.8	3.8	14.3	11.5	12.6	25.4	30.3	27.0	20.0	15.8	17.2	20.4	25.7	22.5	15.9	14.0	15.1	17.2	18.9	18.1	
8. 老齢年金の増額	2	—	2	6	2	8	—	—	—	1	4	5	6	2	8	3	2	5	3	4	7	8	—	8	29	18	47	
	4.5	—	2.1	8.1	7.1	7.8	—	—	—	2.9	7.7	5.7	8.9	6.1	8.0	10.0	3.5	5.7	5.5	11.4	7.8	11.6	—	6.7	7.8	4.4	6.0	
9. 老人福祉対策は十分に行われている	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	1	—	1	
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.4	—	0.8	0.3	—	0.1	
10. その他（具体的に）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	1	1	
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.0	0.8	—	0.2	0.1	
11. わからない	1	7	8	4	1	5	—	10	10	3	2	5	—	1	1	2	7	9	3	1	4	7	5	12	20	34	54	
	2.3	14.3	8.6	5.4	3.6	4.9	—	9.6	9.6	8.6	3.8	5.7	—	3.0	1.0	6.7	12.3	10.3	5.5	2.9	4.5	10.1	10.0	10.0	5.4	8.3	6.9	

高校

	松江北			松江農林			松徳			出雲商業			江の川			矢上			益田工業			隠岐水産			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1. 友人や隣人のつき合いを広げ、明るく楽しい老後を送る	29	33	62	47	22	69	—	85	85	20	47	67	41	27	68	19	40	59	33	30	63	38	39	77	227	323	550
	33.0	33.7	33.3	31.8	39.3	33.8	—	41.7	41.7	28.6	45.2	38.5	35.6	40.9	34.0	31.7	35.1	33.9	30.6	42.9	35.4	27.5	39.0	32.4	30.4	39.6	35.2
2. 奉仕活動などを通して、何か社会に役立つ	9	6	15	12	1	13	—	13	13	7	3	10	7	3	10	1	11	12	9	3	12	9	6	15	54	46	100
	10.2	6.1	8.1	8.1	1.8	6.4	—	6.3	6.3	10.0	2.9	5.7	5.2	4.5	5.0	1.7	9.6	6.9	8.3	4.3	6.7	6.5	6.0	6.3	7.2	5.6	6.4
3. 趣味や娯楽を生活の中に取り入れる	23	32	55	35	20	55	—	66	66	18	39	57	41	24	65	19	40	59	32	24	56	34	32	66	202	277	479
	26.1	32.7	29.6	23.6	35.7	27.0	—	31.7	31.7	25.7	37.5	32.8	30.6	36.4	32.5	31.7	35.1	33.9	29.6	34.3	31.5	24.6	32.0	27.7	27.1	33.9	30.7
4. 教養を高めるよう努力する	8	9	17	4	—	4	—	6	6	2	—	2	2	—	2	4	—	4	7	1	8	1	1	2	28	17	45
	9.1	9.2	9.1	2.7	—	2.0	—	2.9	2.9	2.9	—	1.1	1.5	—	1.0	6.7	—	2.3	6.5	1.4	4.5	0.7	1.0	0.8	3.8	2.1	2.9
5. 信仰や宗教に打ち込む	1	—	1	1	—	1	—	1	1	—	—	—	3	—	3	1	1	2	—	—	—	1	—	1	7	2	9
	1.1	—	0.5	0.7	—	0.5	—	0.5	0.5	—	—	—	2.2	—	1.5	1.7	0.9	1.1	—	—	—	0.7	—	0.4	0.9	0.2	0.6
6. 幼児の子守り	2	—	2	9	—	9	—	6	6	3	1	4	6	1	7	1	1	2	2	1	3	13	4	17	36	14	50
	2.3	—	1.1	6.1	—	4.4	—	2.9	2.9	4.3	1.0	2.3	4.5	1.5	3.5	1.7	0.9	1.1	1.9	1.4	1.7	9.4	4.0	7.1	4.8	1.4	3.2
7. できるだけ自宅にいて、家の中のこまごまとした仕事をする	—	—	—	14	—	14	—	3	3	2	3	5	10	4	14	2	1	3	4	1	5	6	3	9	38	15	53
	—	—	—	9.5	—	6.9	—	1.4	1.4	2.9	2.9	2.9	7.5	6.1	7.0	3.3	0.9	1.7	3.7	1.4	2.8	4.3	3.0	3.8	5.1	1.8	3.4
8. 未成年者や青年の良き相談相手となる	8	11	19	7	4	11	—	14	14	5	7	12	12	4	16	3	4	7	3	1	4	6	2	8	44	47	91
	9.1	11.2	10.2	4.7	7.1	5.4	—	6.2	6.2	7.1	6.7	6.9	9.0	6.1	8.0	5.0	3.5	4.0	2.8	1.4	2.2	4.3	2.0	3.4	5.9	5.8	5.8
9. "おいらくの恋、に生きる姿	2	—	2	2	1	3	—	—	—	3	—	3	1	—	1	—	2	2	—	—	—	1	1	2	9	4	13
	2.3	—	1.1	1.4	1.8	1.5	—	—	—	4.3	—	1.7	0.7	—	0.5	—	1.8	1.1	—	—	—	0.7	1.0	0.8	1.2	0.5	0.8
10. 時々お小遣いをくれればよい	2	—	2	2	2	4	—	5	5	4	—	4	5	1	6	1	1	2	5	2	7	11	1	12	30	12	42
	2.3	—	1.1	1.4	3.6	2.0	—	2.4	2.4	5.7	—	2.3	3.7	1.5	3.0	1.7	0.9	1.1	4.6	2.9	3.9	8.0	1.0	5.0	4.0	1.5	2.7
11. 老人ホームに自分から進んで入る	1	—	1	1	1	2	—	—	—	1	—	1	1	—	1	3	1	4	1	1	2	2	—	2	10	3	13
	1.1	—	0.5	0.7	1.8	1.0	—	—	—	1.4	—	0.6	0.7	—	0.5	5.0	0.9	2.3	0.9	1.4	1.1	1.4	—	0.8	1.3	0.4	0.8
12. 服装も明るく、や、ハデなものをカッコよく着こなす	1	2	3	1	2	3	—	7	7	1	3	4	2	2	4	2	7	9	2	3	5	5	4	9	14	30	44
	1.1	2.0	1.6	0.7	3.6	1.5	—	3.4	3.4	1.4	2.9	2.3	1.5	3.0	2.0	3.3	6.1	5.2	1.9	4.3	2.8	3.6	4.0	3.8	1.9	3.7	2.8
13. その他(具体的に)	1	2	3	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—	1	—	—	—	2	4	6
	1.1	2.0	1.6	—	—	—	—	0.5	0.5	—	—	—	—	—	—	—	0.9	0.6	0.9	—	0.6	—	—	—	0.3	0.5	0.4
14. わからない	1	3	4	13	3	16	—	1	1	4	1	5	3	—	3	4	4	8	9	3	12	11	7	18	45	22	67
	1.1	3.1	2.2	8.8	5.4	7.8	—	0.5	0.5	5.7	1.0	2.9	2.2	—	1.5	6.7	3.5	4.6	8.3	4.3	6.7	8.0	7.0	7.6	6.0	2.7	4.3

間9
あなたは高齢者に何を期待しますか。またあなたがイメージする高齢者の理想像はどんなものですか。次の中から二つ選んでください。

問10		松江市	江津市	三刀屋町	川本町	西郷町	橋本村	計
(1)性別	男	88	25	25	15	12	7	172
	女	106	40	16	19	18	16	215
	計	194	65	41	34	30	23	387
(2)年齢	1. 20才	5 18.1	1 0 1.5	4 2 14.5	1 2 8.8	2 2 13.3	1 0 4.3	14 24 9.8
	2. 21才	4 11 7.7	0 4 6.1	1 5 14.6	1 2 8.8	0 3 10.0	1 1 8.6	7 26 8.5
	3. 22才	11 10 10.8	4 5 13.8	6 3 21.9	3 1 11.7	0 2 6.6	1 2 13.0	25 23 12.4
	4. 23才	10 14 12.3	4 2 9.2	2 0 4.8	0 1 2.9	2 0 6.6	1 1 8.6	19 18 9.6
	5. 24才	9 12 10.8	3 8 16.9	1 1 4.8	2 0 5.8	1 1 13.3	0 2 8.6	16 26 10.9
	6. 25才	9 8 8.7	3 6 13.8	2 1 7.3	2 2 11.7	2 1 10.0	0 1 4.3	18 19 9.6
	7. 26才	9 6 7.7	3 7 15.3	5 1 14.6	1 1 5.8	3 1 13.3	1 2 13.0	22 18 10.3
	8. 27才	10 11 10.8	3 6 13.8	2 1 7.3	2 1 8.8	0 3 10.0	0 4 17.3	17 26 11.1
	9. 28才	11 5 8.2	4 2 9.2	2 1 7.3	1 8 26.4	2 3 16.6	0 2 8.6	20 21 10.6
	10. 29才	10 11 10.8	- -	0 1 2.4	2 1 8.8	- -	2 1 13.0	14 14 7.2
	(3)最終学歴	1. 中学校卒	2 2 2.0	0 1 1.5	1 0 2.4	1 0 2.9	2 1 10.0	0 2 8.6
2. 高校卒		53 64 60.3	9 9 27.6	17 9 63.4	10 7 50.0	6 4 33.3	6 4 43.4	101 97 51.2
3. 高専		2 0 1.0	4 2 9.2	1 0 2.4	0 2 5.8	- -	- -	7 4 2.8
4. 短大		2 30 16.4	1 21 33.8	0 6 14.6	1 9 17.6	1 11 40.0	1 6 30.4	6 79 22.0
5. 大卒		20 6 13.4	9 6 23.0	3 0 7.3	3 3 17.6	2 1 10.0	0 2 8.6	37 18 14.2
6. その他		8 4 6.1	2 1 4.6	3 1 9.7	0 2 5.8	1 1 6.6	0 2 8.6	14 11 6.5
7. 不明		1 0 0.5	- -	- -	- -	- -	- -	1 0 0.3
(4)来居地	1. 未帰郷	63 76 71.6	22 33 84.6	24 13 90.2	12 12 70.5	8 11 63.5	5 6 47.8	134 151 73.6
	2. 既帰郷(有配偶)	24 30 27.8	3 7 15.3	1 3 9.7	3 6 26.4	4 7 36.6	2 10 52.1	37 63 25.8
	3. 帰郷(無配偶)	- -	- -	- -	0 1 2.9	- -	- -	0 1 0.3
	4. 不明	1 0 0.5	- -	- -	- -	- -	- -	1 0 0.3
(5)子供の有無	1. いゝ	21 28 25.2	5 4 13.8	2 2 9.7	3 6 26.4	4 7 36.6	2 7 39.1	37 54 23.5
	2. いない	66 8 74.2	20 36 86.1	22 14 87.8	12 13 73.5	8 11 63.5	5 9 60.8	133 161 76.0
	3. 不明	1 0 0.5	- -	1 0 2.4	- -	- -	- -	2 0 0.5
(6)職業	1. 農林漁業	1 0 0.5	- -	- -	- -	- -	- -	1 0 0.3
	2. 工・サービス業	30 12 21.6	6 3 13.8	9 2 26.8	8 3 32.3	2 2 13.3	1 1 8.6	56 23 20.4
	3. 事務系専門技術職	31 54 43.8	12 22 52.3	8 9 41.4	7 12 55.8	4 8 40.0	2 6 34.7	64 111 45.2
	4. 労務職	7 2 4.6	1 0 1.5	6 1 17.0	0 1 2.9	2 0 6.6	1 0 4.3	17 4 5.4
	5. 主婦	0 21 10.8	0 5 7.6	0 1 2.4	0 2 5.8	0 4 13.3	0 7 30.4	0 40 10.3
	6. 無職	0 4 2.0	2 2 6.1	- -	0 1 2.9	- -	- -	2 7 2.3
	7. その他	18 13 15.9	4 8 18.4	2 3 12.1	- -	4 4 26.6	3 2 21.7	31 30 15.8
	8. 不明	1 0 0.5	- -	- -	- -	- -	- -	1 0 0.3

(注) 旧町村の若者について集計した。